

広島県立歴史博物館年報

第36号

令和6年度



目 次

御挨拶

I 沿革	1
II 施設の概要	4
1 建築の概要	4
(1) 施設工事	4
(2) 建築物の概要	4
(3) 仕上の概要	4
(4) 設備の概要	5
2 博物館平面図	6
III 事業の概要	8
1 展示	8
(1) 常設展示	8
(2) ミニ展示	9
(3) 企画展示	11
(4) 部門展示	12
2 調査研究	12
(1) 総合研究	12
(2) テーマ研究	13
(3) 保存処理・保存修理	14
(4) 研修・研究会等	15
3 資料の収集・保管	16
(1) 実物資料	16
(2) 製作資料	17
(3) 映像資料	17
(4) 図書資料	17
4 学習支援	18
(1) 講演会等	18
(2) 館外講師等	19
(3) 展示解説会	19
(4) ワークショップ	20
(5) こども博物館教室	20
(6) 草戸千軒お化け屋敷	21
(7) ボランティア育成	21

(8)	学校連携	21
(9)	出版	24
(10)	新聞・雑誌への連載	25
(11)	他機関への協力・連携	25
(12)	広島県立歴史博物館友の会	25
5	利用状況	26
(1)	入館者数	26
(2)	行事等参加者数	27
(3)	利用者数等総括表	28
(4)	資料の利用状況	29
IV	組織及び運営	37
1	職員組織図	37
2	事業費・運営費	37
V	関係法規	38
1	広島県立歴史博物館設置条例	38
2	広島県立歴史博物館管理運営規則	40
3	広島県教育委員会組織規則（抜粋）	44
4	広島県博物館協議会条例	45

御 挨拶

広島県教育委員会は、昭和43年から約30年間にわたり、福山市の草戸千軒町遺跡で継続的に発掘調査を実施し、日本の中世史研究において極めて重要な成果を挙げてまいりました。

平成元年に開館した当館は、これらの出土品の保存・管理に努めるとともに、草戸千軒町遺跡をはじめとする瀬戸内地域の歴史・文化の調査研究を進め、その成果を広く展示・公開することを目的として活動しております。

開館後も、当館では調査研究を継続して進めてまいりました。その成果の一つとして、平成16年6月には「広島県草戸千軒町遺跡出土品」2,930点が重要文化財に指定されました。また、江戸時代後期を代表する漢詩人・儒学者・教育者である菅茶山に関する資料群「黄葉夕陽文庫」についても調査研究を重ね、平成26年8月には「菅茶山関係資料」5,369点が重要文化財に指定されました。さらに、令和7年3月には、国の文化審議会から文部科学大臣に対し、黄葉夕陽文庫資料のうち886点を重要文化財「菅茶山関係資料」に追加指定するよう答申がなされました。

加えて、国内最大級の古地図コレクションである「守屋壽コレクション」についても、令和6年10月、新たに389点の資料が寄贈され、総数は1,739点となりました。これらの資料についても着実に調査研究を進め、その成果を分かりやすく展示・公開するよう努めているところです。

令和6年度は、開館35周年の節目を迎えたことを記念し、秋の特別展「源氏物語の世界展」を開催しました。また、「菅茶山関係資料」の重要文化財指定10周年を記念した春の展示「菅茶山のタカラモノ」、「広島県草戸千軒町遺跡出土品」の重要文化財指定20周年を記念した夏の企画展「名宝が織りなす歴史物語」、早春の展示「絵葉書にみるふるさとの近代」を開催したほか、近世文化展示室及び通史展示室でのミニ展示など、多彩な展示活動を展開いたしました。

当館では、こうした展示・公開に加え、調査研究、資料の収集・保管、学習支援など、多岐にわたる活動を推進しております。本年報は、これらの活動を記録し、当館の取組全体を紹介するものです。本年報を通じて、当館の活動に対する理解を一層深めていただければ幸いです。

今後も、瀬戸内地域をはじめとする本県の歴史・文化に関する調査研究を着実に進めるとともに、その成果をより魅力的に発信できるよう、展示・公開の充実に努めてまいります。引き続き、皆様の御理解・御支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年4月

広島県立歴史博物館長

I 沿革

昭和 46 (1971) 年	2 月	広島県長期総合計画で「歴史博物館」の設置方針が示される。
48 (1973) 年	5 月	福山市花園町に「草戸千軒町遺跡調査所」を開設する。
49 (1974) 年	12 月	福山市・福山市教育委員会が「県立歴史民俗資料館」の建設を陳情する。
50 (1975) 年	4 月	「草戸千軒町遺跡調査所」を「草戸千軒町遺跡調査研究所」と改称する。
51 (1976) 年	4 月	「広島県草戸千軒町遺跡調査研究所」を規則設置する。
	7 月	福山市教育委員会が広島県教育委員会に「県立博物館」の建設を要望する。
52 (1977) 年	3 月	広島県新長期総合計画で「草戸千軒町遺跡資料館」を計画する。
55 (1980) 年	5 月	県立博物館建設基本構想検討委員会を設置する（～56.3）。
56 (1981) 年	1 月	県立博物館建設基本構想検討委員会が「県立博物館建設基本構想」を答申する。
	4 月	草戸千軒町遺跡調査研究所に「博物館建設準備室」を設置する。
	8 月	県立博物館建設専門委員会を設置する（～57.3）。
58 (1983) 年	3 月	草戸千軒町遺跡調査研究所が福山市西町（博物館建設予定地）に移転する。
60 (1985) 年	7 月	「県立博物館建設基本構想」を決定する。
61 (1986) 年	12 月	教育委員会事務局内に「博物館開設推進本部」、草戸千軒町遺跡調査研究所に「博物館開設準備室」を設置する。
平成 元 (1989) 年	3 月	博物館の建物が竣工する。
	4 月	草戸千軒町遺跡調査研究所旧庁舎（西町）の解体撤去工事を行う。
	7 月	広島県立歴史博物館設置条例を制定する（施行 11 月）。
	10 月	展示工事が竣工する。
	11 月	広島県立歴史博物館が開館する。それに伴い博物館開設準備室を廃止する。
2 (1990) 年	1 月	特別展「藤の木古墳とその時代展」開催のため正月 2 日から開館する。
	4 月	広島県立歴史博物館友の会を設立する。
	6 月	照明学会から草戸千軒Ⅰ展示室の照明に対して「照明普及賞」を受賞する。
3 (1991) 年	11 月	竹原市にて「草戸千軒展」を開催する（1～3 日）。
4 (1992) 年	2 月	電算機システムを導入設置する。
	10 月	博物館前に丸型郵便ポストを設置する。 J R 福山駅北口に 7 館共同掲示板を設置する（令和元年 11 月福山自動車時計博物館敷地に移設）。
5 (1993) 年	8 月	入館者が 50 万人を突破する。
6 (1994) 年	4 月	映像コーナーを改修する。
8 (1996) 年	4 月	「広島県草戸千軒町遺跡調査研究所」が廃止され、博物館の組織内に「草戸千軒町遺跡研究所」が設置される。
	7 月	教育ボランティア活動を開始する。
	12 月	文化財保護法に基づく公開承認施設の認定を受ける。
9 (1997) 年	2 月	電算機システムを更新する。
	3 月	玄関上にイメージボードを設置する（平成 29 年 3 月撤去）。
	4 月	小学生向け「はくぶつかんたんけんノート」の配付を開始する。
	8 月	解説ボランティア活動を開始する。
10 (1998) 年	8 月	古文書学習会を開講する。
	11 月	入館者が 100 万人を突破する。
11 (1999) 年	6 月	ウェブページを開設する。
	11 月	開館 10 周年を迎える。
12 (2000) 年	4 月	通史展示室内に特設展示コーナー（現ミニ展示コーナー）を開設する。
	6 月	「考古学入門教室」「体験的歴史講座（教員対象）」を開講する。
	8 月	図書ボランティア活動を開始する。
13 (2001) 年	5 月	古文書資料整理ボランティア活動を開始する。
	8 月	備後紉資料整理ボランティア活動を開始する。
14 (2002) 年	2 月	電算機システムを更新する。
	4 月	高校生以下の通常の展示の入館料を無料とする。 高校生向け「博物館探検ノート」の配付を開始する。 常設展示室の音声ガイドの提供を開始する。 特設展示コーナー（現ミニ展示コーナー）で、広島県文化財保護条例施行 50 周年記念「広島県指定文化財の公開」を開催する（～15 年 3 月）。
	6 月	「けんぱく邦楽演奏会」を開始する。 考古資料整理ボランティア活動を開始する。
15 (2003) 年	5 月	体験用資料を設置する（「博物館でむかしを体験してみよう！」）。
	7 月	ワークショップにボランティアを導入する。

I 沿革

平成 16 (2004) 年	4 月	小学生向け「はくぶつかんたんけんノート（通史展示室編）」の配付を開始する。 企画展示の解説ボランティア活動を開始する。
	6 月	「広島県草戸千軒町遺跡出土品」2,930 点が国の重要文化財に指定される。
	11 月	開館 15 周年を迎える。
17 (2005) 年	4 月	「ふくやま文化ゾーン」共通入館割引券の利用を開始する。
	5 月	講演会・博物館講座を「博物館大学」として開催する。
18 (2006) 年	2 月	エントランス展示を開始する。
	11 月	「博物館大学」を 1 年間同一テーマの連続講座に改める。
	12 月	通史展示室で「かぞくでクイズ」1～5 の配架を開始する。
19 (2007) 年	3 月	通史展示室「近現代コーナー」に鉄道模型を新設する。
	4 月	「こども博物館教室」を“あそびの教室”と“まなびの教室”に分け、充実を図る。 通史展示室「中世コーナー」に「花押クイズツール」を設置する。
	7 月	草戸千軒Ⅱ展示室のテーマ展示を「木簡と墨書土器」にリニューアルする。
20 (2008) 年	8 月	開館以来の総入館者が 150 万人となり、記念セレモニーを実施する。
21 (2009) 年	6 月	比治山大学・広島県立歴史民俗資料館との共催で、公開講座を開催する（以後、平成 29 年度まで継続開催）。
	8 月	児童・生徒が夏休みを利用して博物館に親しむ機会を提供するため「一日まるごとこども博物館の日」を開催する（以後、平成 26 年度まで継続開催）。
	11 月	開館 20 周年を迎える。
22 (2010) 年	2 月	福山市中央部循環バス路線「まわローズ」の「一日乗車券」利用者に対する入館料減免措置（団体料金適用）を実施する。
	12 月	エントランス展示を実施するとともに、図書情報コーナーを設置する。
24 (2012) 年	1 月	「お正月だよ！こども博物館」を開催する（以後、令和 5 年度まで継続開催）。
	7 月	草戸千軒Ⅰ展示室内に中世衣装（「壺装束」・「大鎧」）の着用体験コーナーを設置する。
	11 月	草戸千軒Ⅱ展示室内に草戸千軒町遺跡発掘体験キット、土器パズルを設置する。
25 (2013) 年	11 月	キャンパスメンバーズ制度を導入する。
26 (2014) 年	1 月	愛称「ふくやま草戸千軒ミュージアム」、マスコットキャラクター「くさどっきー」「せんちゃん」を公募によって決定する。
	8 月	「菅茶山関係資料」5,369 点が国の重要文化財に指定される。
	11 月	開館 25 周年を迎える。
27 (2015) 年	4 月	頼山陽史跡資料館（広島市）が当館の分館として、公益財団法人の運営から県直営となる。
28 (2016) 年	4 月	草戸千軒Ⅱ展示室のテーマ展示を「回転糸切り底の土師質土器杯・皿類に見る地域交流」にリニューアルする。
	10 月	開館以来の総入館者が 200 万人となり、記念セレモニーを実施する。
29 (2017) 年	4 月	小学生向け新「たんけんノート」の配付を開始する。
	10 月	草戸千軒Ⅱ展示室を閉室し、改修する。
30 (2018) 年	3 月	広島県立福山工業高等学校（計算技術研究部）から、「VR 遣明船」を贈呈される。
	4 月	広島県立歴史博物館管理運営規則を次のとおり改正する。 ・ 月曜が祝休日に当たるときはその日後において最も近い平日を休館日とする。 ・ 障害者手帳等の交付を受けている者の特別の展示の入館料を無料とする。 ・ 小・中・高等学校が学校教育活動として利用する場合の特別の展示の入館料を無料とする。
	6 月	「VR 遣明船」の乗船体験を開始する。
令和 元 (2019) 年	10 月	草戸千軒Ⅱ展示室を近世文化展示室としてリニューアルオープンするとともに、草戸千軒Ⅰ展示室を草戸千軒展示室と改称する。
	11 月	開館 30 周年を迎える。
2 (2020) 年	3 月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館とする。 （期間：令和 2 年 3 月 7 日～5 月 11 日）
	10 月	「守屋壽コレクション」1,350 点が寄贈される。
	3 (2021) 年	4 月
5 月		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館とする。 （期間：令和 3 年 5 月 8 日～6 月 28 日）
8 月		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館とする。 （期間：令和 3 年 8 月 2 日～9 月 30 日）
4 (2022) 年	9 月	当館の公式 Twitter（現 X）アカウントを開設する。
	1 月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館とする。 （期間：令和 4 年 1 月 8 日～2 月 21 日）
	2 月	広島県立海田高等学校（家政科）から、中世衣装が寄贈される。

I 沿革

令和 5（2023）年	2月	来館者用トイレ改修工事のため臨時休館とする。 （期間：令和5年2月1日～3月31日）
	3月	常設展示室等に、フリーWi-Fiを整備する。
	6月	来館者用トイレの洋式化及びオストメイト対応改修が完了する。
	7・8月	草戸千軒町遺跡調査研究所開所 50 周年記念講演会・シンポジウムを県内2会場で開催する。
6（2024）年	8月	来館者用エレベーターの更新工事が完了する。
	10月	「守屋壽コレクション」に、389 点の資料が新たに寄贈され、総数が 1,739 点となる。
	11月	開館 35 周年を迎える。
7（2025）年	3月	国の文化審議会から文部科学大臣に対し、黄葉夕陽文庫資料のうち 886 点を重要文化財「菅茶山関係資料」に追加指定するよう答申がなされる。

Ⅱ 施設の概要

1 建築の概要

(1) 施設工事

ア 設計

建 築 ・ 外 構	(株) 佐藤総合計画
展 示	(株) トータルメディア開発研究所

イ 工事監理

広島県土木建築部都市局営繕課・(株) 佐藤総合計画・(株) トータルメディア開発研究所

ウ 施工

建 築 工 事	(株) 熊谷組・(株) 青木建設・(株) 鈴木工務店共同企業体
強 電 設 備 工 事	九州電気工事 (株)
弱 電 設 備 工 事	中国電気工事 (株)
自家発電設備工事	三菱電機 (株)
昇降機設備工事	(株) 日立製作所
空 調 設 備 工 事	日立プラント建設 (株)
衛 生 設 備 工 事	丸紅設備 (株)
展 示	(株) トータルメディア開発研究所・(株) 乃村工藝社・北辰映電 (株)

エ 工期

建 築 ・ 外 構	(着工) 昭和62年7月7日 ～ (完成) 平成元年3月20日
展 示	(着工) 昭和63年7月5日 ～ (完成) 平成元年10月20日

(2) 建築物の概要

敷 地 面 積	5,481.83㎡
建 築 面 積	3,265.68㎡
延 床 面 積	8,940.63㎡
規 模	地下1階 地上2階
構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造

(3) 仕上の概要

外	壁	(厚) 30砂岩貼り・サンドブラスト仕上げ	
屋	根	アスファルト防水 (厚) 60足付 P C 板	
外 部 建 具		アルミサッシュ (電解着色)	
エントランスホール		床 花崗岩貼ジェットバーナー仕上げ ポリウレタン塗装	
ト ッ プ ラ イ ト		複層ガラス (厚) 8熱線反射ガラス+ (厚) 6.8網入りガラス	
講 堂	床	タフテッドカーペット	
	壁	(厚) 30砂岩 (害肌)・ガラス繊維壁紙E P - A	
	天井	(厚) 2.0アルミパンチングプレート、メラミン樹脂焼付塗装	
特別・民俗資料 収 蔵 庫	床	(厚) 15ブナフローリング縁甲板	
	壁	(厚) 12杉小巾板	
	天井	(厚) 12杉小巾板	

Ⅱ 施設の概要

土 器 収 蔵 庫	床	(厚) 2.0ビニールシート	
	壁	モルタル塗り	
	天井	(厚) 15岩綿吸音板	
文 書 収 蔵 庫	床	(厚) 15ブナフローリング縁甲板	
	壁	ギャラリーボード	
	天井	ギャラリーボード	
木 器 収 蔵 庫	床	(厚) 2.0ビニールシート	
	壁	モルタル下地EP-A	
	天井	(厚) 9プラスターボード	
企 画 展 示 室	床	タイルカーペット	
	壁	クロス貼り	
	天井	メッシュ天井	
2 階 ロ ビ ー	床	ウィルトンカーペット	
	壁	(厚) 30砂岩貼	
	天井	(厚) 19岩綿吸音板	
通 史 展 示 室	床	タイルカーペット	
	壁	ガラス繊維壁紙EP-A	
	天井	メッシュ天井	
草戸千軒展示室	床	タイルカーペット	
	壁	ガラス繊維壁紙EP-A	
	天井	(厚) 19岩綿吸音板・(厚) 8FGボードパテ仕上げ	
近世文化展示室 (リニューアル)	設 計	株式会社乃村工藝社	
	工 事 監 理	広島県土木建築局営繕課	
	施 工	平和建設株式会社	
	工 期	平成29年12月 1 日～平成30年 3 月23日	
	仕上げの概要	床	タイルカーペット
		壁	ビニールクロス貼り
		天井	メッシュ天井 (既存)

(4) 設備の概要

ア 電気設備

受 変 電	1, 350kVA
非 常 用 電 源	発電機関 ガスタービン発電装置 容量6, 600V 265kVA
火災報知その他	電話設備、インターホン設備、T V 共同視聴設備、自動火災報知設備、防火扉等制御設備、ガス漏れ警報設備、非常用放送設備、I T V 監視設備、防犯警報設備、講堂・視聴覚室等の設備

イ 空気調和設備

空調機+単一ダクト一部ファンコイル式
ガス焚冷温水発生器130・180USR

ウ 給排水衛生設備

市水道
受水槽
屋内消火設備：スプリンクラーとハロン消火設備の併用
屋外消火設備：屋外消火栓
消火器設備

Ⅱ 施設の概要

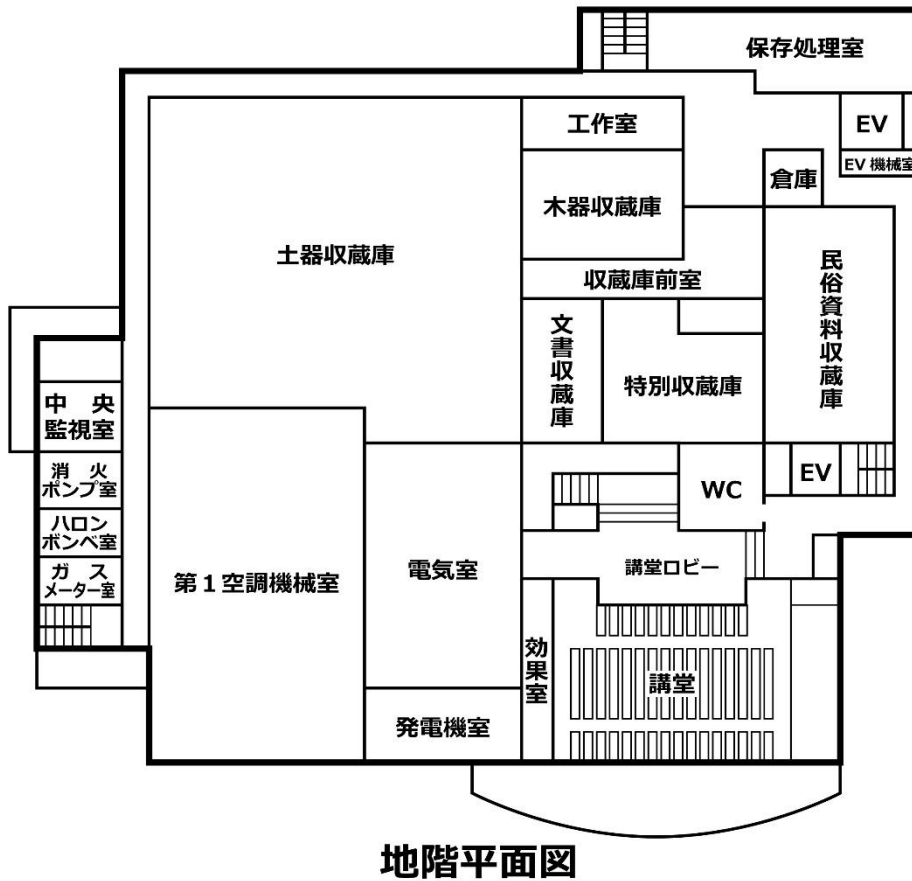
エ 昇降機設備（令和5年度更新）

油圧サイドプランジャー式（3 t）	1 台
インバーター制御方式（0.75 t）	1 台

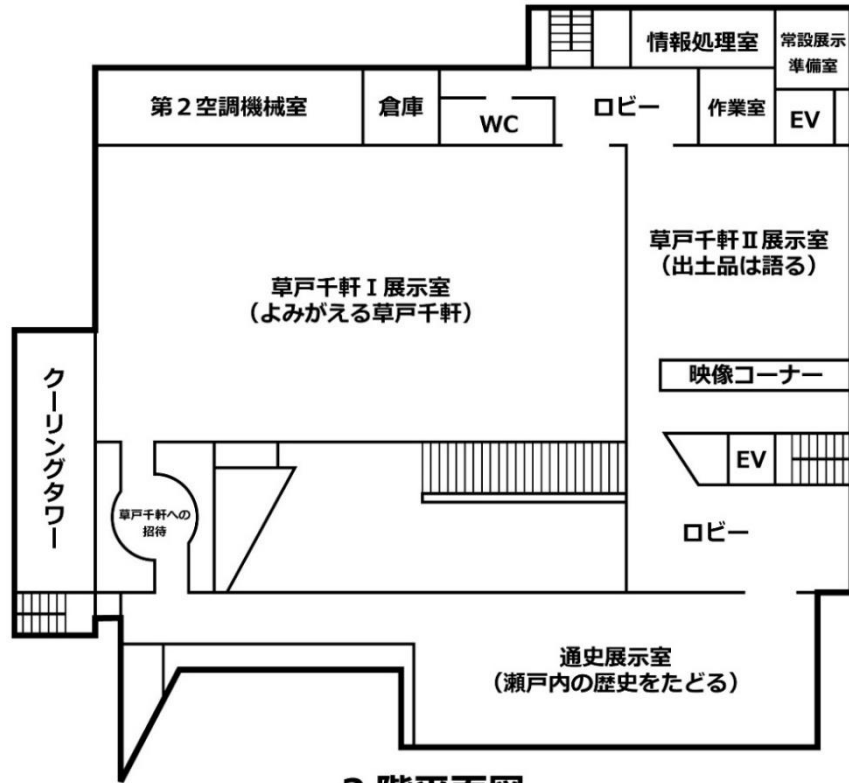
オ 監視機構

中央監視室において、電気・空調・給排水等の遠隔操作や故障・計測の監視を行う。また、警備員室及び事務室において、火災報知・ガス漏れ・非常放送・I T V監視等を行う。

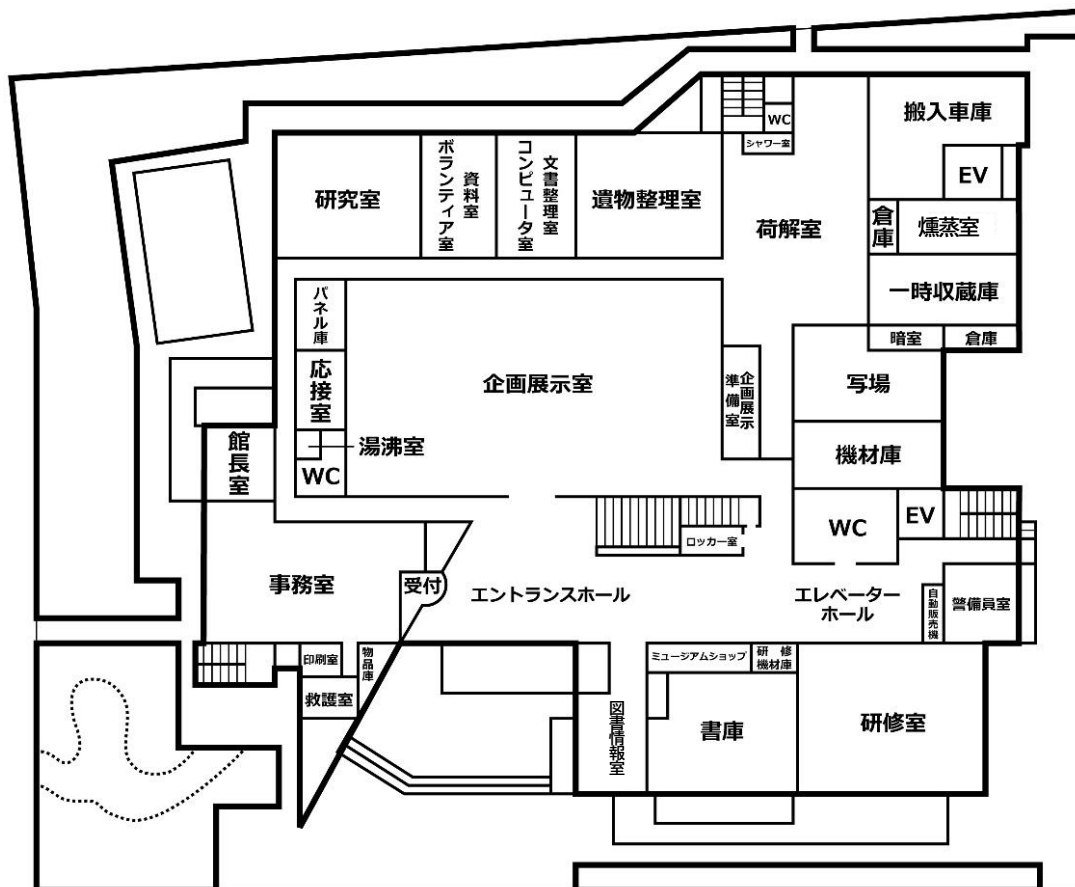
2 博物館平面図



Ⅱ 施設の概要



2 階平面図



1 階平面図

III 事業の概要

1 展示

(1) 常設展示

中世の港町・市場町である「草戸千軒町遺跡」を中心に、瀬戸内の歴史と文化を幅広く紹介している。展示は、瀬戸内の民衆生活を主題とし、次の3つの展示室で構成している。

ア 通史展示室「瀬戸内の歴史をたどる」

草戸千軒を歴史の流れの中で捉えるため、瀬戸内の「民衆生活」と「交通・交易」をテーマに、原始から現代までの歴史の流れをたどる。

イ 草戸千軒展示室「よみがえる草戸千軒」

中世の人々の生活文化への理解を深めるため、草戸千軒の一角を実物大で復原し、当時の様子を再現するとともに、その周囲に出土品を展示する。

ウ 近世文化展示室

(ア) 菅茶山の世界

平成26年に国の重要文化財に指定された「菅茶山関係資料」をはじめとする「黄葉夕陽文庫資料」を常設展示する。

(イ) 守屋壽コレクション

令和2年10月及び令和6年10月に当館に寄贈された「守屋壽コレクション」を常設展示する。

(ウ) 展示開催状況（資料保護のため2か月ごとに展示替えを行う。）

区分	会期	テーマ	主担当者
菅茶山の世界	令和6年4月5日～6月2日	菅茶山と旅	岡野 将士
	令和6年6月7日～8月4日	菅茶山と平田玉蘊	渡部 史之
	令和6年8月9日～10月6日	茶山マンガからみる茶山の漢詩	岡野 将士
	令和6年10月11日～12月8日	菅茶山と国文学	渡部 史之
	令和6年12月13日～令和7年2月9日	菅茶山関係資料と古地図	岡野 将士
	令和7年2月15日～4月13日	漢詩人菅茶山	岡野 将士
守屋壽コレクション	令和6年4月5日～6月2日	近世の港町と鞆の浦	渡部 史之
	令和6年6月7日～8月4日	福山城と福山藩関連資料	岡野 将士
	令和6年8月9日～10月6日	江戸の風景	渡部 史之
	令和6年10月11日～12月8日	江戸幕府と日本地図	岡野 将士
	令和6年12月13日～令和7年2月9日	蘭学と地図	渡部 史之
	令和7年2月15日～4月13日	近代備後地域の商業資料 －『備後の魁』と引き札－	渡部 史之

(2) ミニ展示

通史展示室にミニ展示コーナーを設け、当館の所蔵資料を中心に、旬のテーマや広島県の歴史を掘り下げて紹介する展示を約2か月の会期で行う。

第1回 「人類の進化と旧石器」

期 間	4月2日（火）～6月23日（日）
趣 旨	700万年以上前に二足歩行を開始した人類は、進化を繰り返しながら世界に拡散し、およそ30万年前に誕生したホモ・サピエンスは、約4万年前に日本列島へ到達した。 今回の展示は、人類の進化の歴史とともに変化した石器の変遷を、当館学芸員による復元製作資料や映像で紹介することで、旧石器について理解を深める機会とする。 また、冠遺跡群（広島県廿日市市）の旧石器を展示し、瀬戸内技法について解説する。さらに、映像をもとに、冠産安山岩がガラスのように鋭く割れ、狩猟の道具に適していたことを紹介することで、広島県の旧石器に対する県民の関心と理解を深める。
展 示 資 料	複顔模型（猿人） パラントロプス・ボイセイ 頭骨複製（猿人） 原資料：タンザニア連邦共和国 複顔模型（原人） ホモ・エレガステル 頭骨複製（原人） 原資料：ケニア共和国 チョッパー（複製） オルドワン石器文化 ハンドアックス（複製） アシュურიアン文化 複顔模型（旧人） ホモ・ネアンデルターレンシス 頭骨複製（旧人） 原資料：イスラエル ルヴァロワ石器（複製） ムステリアン文化 複顔模型（新人） ホモ・サピエンス（クロマニオン人） 頭骨複製（新人） 原資料：フランス共和国 石刃石器（複製） オーリニャック文化 ホモ・サピエンス（港川人） 頭骨複製（新人） 原資料：沖縄県 ナイフ形石器 冠遺跡 ナイフ形石器 常設展示から移動、冠遺跡 ナイフ形石器 冠遺跡 尖頭器 常設展示から移動、冠遺跡 尖頭器 冠遺跡 安山岩原石 冠遺跡周辺採集
担 当	杉山 歩夢

第2回 「絣 KASURI 5 ― 絵絣 ― 絣ボランティアの成果」

期 間	6月29日（土）～8月25日（日）
趣 旨	当館には、郷土が誇る名産品のひとつである備後絣を含む絣コレクションがある。備後絣に対する県民の認識をより深めるため、毎年テーマを替え、このコレクションの作品による「絣 KASURI」と題したミニ展示を継続して開催している。 5回目となる今回は、「絵絣」と題し、特に動物文様の作品で構成するとともに作品に関するクイズを出題することにより、子供たちの絣に対する親しみを醸成する。併せて、絣ボランティアの活動についても紹介する。
展 示 資 料	ふくら雀と武人幾何学文、松に鷹と幾何学文、鶏と市松文、虎と松竹梅、瓢箪から駒と竹と幾何学文、親子亀と幾何学文、鶴と亀（いずれも布団地） 立花と菊花入り幾何学文（蒲団地）
担 当	石橋 健太郎

第3回 「草戸千軒町遺跡出土の編んだモノ」

期 間	8月27日（火）～11月24日（日）
趣 旨	中世の人々が製作した竹を編んだ竹籠や布などの有機質資料は、多くの場合、埋没中に土に分解されるため、後世まで残ることは珍しい。しかし、草戸千軒町遺跡では、考古資料にとって恵まれた環境で埋没していたため、中世の生活様式を今に伝える貴重な資料が多く出土している。 今回の展示では、草戸千軒町遺跡出土の編んだモノを展示し、中世の編み方を紹介する。あわせて、体験学習メニューである「網代編みのコースターを作ろう」も取り上げ、中世の工芸品の歴史や当館の活動への関心を高める。
展 示 資 料	つちのこ、糸巻、糸巻枠、竹籠、網代編み
担 当	杉山 歩夢

第4回 「四季花鳥図屏風 ～秋冬編～」

期 間	11月26日（火）～1月19日（日）
趣 旨	花や草木に、鳥や昆虫、犬・猫・兎・鹿などの小動物を加えて描く「花鳥画」は、中国では六朝時代（3世紀前半～6世紀）に描き始められた。日本では、南北朝時代に渡来した禅僧たちの影響を受け、水墨による花鳥が鑑賞画として描かれるようになった。 四季の変化が明確な日本では、季節に応じた花が愛でられ、六曲や八曲の屏風に、春夏を右隻に、秋冬を左隻に描くことで、一年の変化の様子を表した屏風が多く制作された。 今回の展示では、黄葉夕陽文庫に伝わる、文久3年（1863）に描かれた「四季花鳥図屏風」の左隻を紹介し、季節を楽しむ日本の生活様式の理解を深める。
展 示 資 料	四季花鳥図屏風（左隻）
担 当	岡野 将士

第5回 「神辺平野の弥生時代」

期 間	1月21日（火）～4月20日（日）
趣 旨	神辺平野は、古代には備後国分寺が置かれ、近世以降は山陽道の宿場町として栄えたことで知られている。一方、旧石器時代以来の人々の営みの痕跡も見つかっており、特に弥生時代には県内でも有数の環濠集落が確認されている。 このように人々が継続して神辺平野で暮らした要因の一つとして、同平野が芦田川や高屋川などの河川の沖積地として形成され、川と陸の両方の交通の要衝であったことが考えられている。 今回のミニ展示では、神辺平野で暮らした弥生時代の人々の活動について、遺跡で発見された出土品から時期別に概観する。
展 示 資 料	弥生時代前期：遺跡出土の壺・甕など 弥生時代中期：遺跡出土の壺・甕・石包丁など 弥生時代後期 ～卑弥呼の時代～：遺跡出土の壺・甕・高坏など
担 当	富田 啓貴

(3) 企画展示等

夏の企画展「名宝が織りなす歴史物語 - 広島県の国宝・重要文化財Ⅳ」

期 間	7月12日（金）～9月1日（日）
趣 旨	文化財は、各々の地域の長い歴史の中で生まれ、育まれ、守り伝えられてきた貴重な国民的財産である。文化財保護法や各自治体の条例等では、こうした文化財のうち重要なものを指定・選定・登録するとともに、埋蔵文化財や保存技術も含めて重点的に保護している。 とりわけ、広島県内に所在する指定文化財は、本県の歴史・文化の特色を知る上で欠かせないものである。これらを展示・公開することは、県民が郷土の歴史・文化に親しみ、興味・関心を深めることにつながるものである。 当館ではこれまで3回にわたり、県内に所在する重要文化財を展示・紹介してきた。4回目となる今回は、指定文化財単体に加え、同種の文化財や関連する複数の文化財を一堂に集め、それらが物語る歴史ストーリーを分かりやすく紹介することにより、文化財への理解を深める機会とする。
主 催	広島県立歴史博物館
後 援	広島市、広島市教育委員会、三原市教育委員会、尾道市、尾道市教育委員会、福山市、福山市教育委員会、府中市教育委員会、廿日市市教育委員会、北広島町教育委員会、世羅町教育委員会、福山商工会議所、広島経済同友会福山支部、一般社団法人福山青年会議所、一般社団法人広島県観光連盟、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、エフエムふくやま、尾道エフエム放送
担 当	尾崎 光伸、岡野 将士

秋の特別展「源氏物語の世界展」

期 間	9月27日（金）～12月1日（日）
趣 旨	令和6年は、紫式部を主人公とする大河ドラマをきっかけに、「源氏物語」への関心が高まった。「源氏物語」は、光源氏を主人公に平安時代の貴族社会や人々の心の機微を描いた、日本を代表する古典文学である。また、その背景には中国の影響を踏まえつつ育まれた日本独自の「国風文化」がある。 本展では、紫式部が生き、「源氏物語」の舞台ともなった平安時代の文化を貴族社会の衣食住を中心に紹介することで、「源氏物語」の世界の魅力を紹介する。
主 催	源氏物語の世界展実行委員会(広島県立歴史博物館、広島テレビ)
共 催	中国新聞備後本社
後 援	福山市、福山市教育委員会、福山商工会議所、広島経済同友会福山支部、一般社団法人福山青年会議所、一般社団法人広島県観光連盟、山陽新聞社、中国放送、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、エフエムふくやま、尾道エフエム放送
担 当	石橋 健太郎、渡部 史之、富田 啓貴、杉山 歩夢

(4) 部門展示等

ア 春の展示「菅茶山のタカラモノ ―重要文化財が語る頼春水・山陽との交流―」

期 間	4月19日（金）～6月16日（日）
趣 旨	「菅茶山関係資料」は江戸時代後期の漢詩人・儒学者・教育者である菅茶山（1748～1827）とその子孫が大切に守り伝えてきた資料群であり、令和6年は、その重要文化財指定10周年の節目の年に当たる。 折しも、広島藩を代表する儒者で、茶山と親交の深かった頼春水の子孫のもとに伝来した「広島頼家関係資料（杉ノ木資料）」（頼山陽史跡資料館蔵）について、平成29年度から令和2年度にかけての悉皆調査により全容が明らかとなり、「菅茶山関係資料」との比較が可能となった。 本展では、こうした成果を踏まえ、菅茶山と頼春水及びその子の山陽をはじめとする頼家の人々との交流を「菅茶山関係資料」の中の様々な“タカラモノ”と「広島頼家関係資料（杉ノ木資料）」によって紹介し、彼らの人間味溢れる人物像への関心と理解を深める。
主 催	広島県立歴史博物館
後 援	福山市、福山市教育委員会、エフエムふくやま、尾道エフエム放送
担 当	渡部 史之、岡野 将士

イ 早春の展示「絵葉書にみるふるさとの近代」

期 間	令和7年1月24日（金）～3月23日（日）
趣 旨	当館では、購入・寄贈などにより、明治から昭和にかけての絵葉書を約3千点所蔵している。これらの絵葉書の中には、明治後半から昭和戦前期の広島県内の様子を撮影した写真も多くあり、中には当時の風景や風俗、観光、行事などを伝えるものもある。 この展示では、当館所蔵の絵葉書の中から、近代の広島県内の様子を伝えるものを選び、現在と比較しながら紹介することで、地域に対する理解を深める。
主 催	広島県立歴史博物館
後 援	福山市、福山市教育委員会、エフエムふくやま、尾道エフエム放送
担 当	木村 信幸、杉山 歩夢、富田 啓貴

2 調査研究

当館では、草戸千軒町遺跡を中心とした瀬戸内地域及び広島県の歴史と文化に関する調査研究を進め、資料を系統的に収集・整理・活用し、教育・文化及び学術の振興を図っている。

(1) 総合研究

一つのテーマについて、考古・歴史・民俗・美術工芸の各分野が連携して、総合的な研究を行うものである。

ア 黄葉夕陽文庫資料の基礎調査と研究

趣 旨	当館が所蔵する「黄葉夕陽文庫資料」について、資料整理を実施するとともに、重要文化財「菅茶山関係資料」と合わせて、より多角的に調査・研究を進め、その成果を展示その他の事業によって博物館利用者に分かりやすく提供できるよう整理し、資料目録の刊行など早期の全容公開を図る。
-----	---

Ⅲ 事業の概要

内 容	黄葉夕陽文庫資料整理指導委員会を開催し、指導を受けた。 ・日時：令和7年3月8日（土） ・委員：岡部 幹彦（元文化庁主任文化財調査官） ・内容：令和6年度は、重要文化財の追加指定作業が行われたため、令和7年度に『追加指定品目録』を刊行することとし、そのための準備を進めた。また、インターネットでの黄葉夕陽文庫資料の全公開に向け、資料情報の入力を進めた。今後も順次入力を進める。
-----	---

イ 芦田川下流域の中世

趣 旨	草戸千軒町遺跡の調査研究成果について、芦田川下流域を中心とする福山湾岸全体の中世史に位置付けるため、関連する資料の分析を進める。
内 容	草戸千軒町遺跡一帯の地形図を精査し、中世の石造物の分布との関連を検討した。

ウ 草戸千軒町遺跡に関する調査研究

趣 旨	当館が保管する草戸千軒町遺跡出土資料は、長期間に及ぶ中世の生活の様子を具体的にうかがえるため、我が国の歴史研究にとって極めて価値が高い。しかし、発掘調査報告に掲載されているものは僅少であることから、引き続き、その他の数十万点に及ぶ膨大な資料の分析・研究を進め、その成果を中世史研究に役立てるとともに、博物館において展示などの学習支援活動で公開・活用する。
内 容	平成8年度から資料の種別ごとに調査研究報告を刊行している。令和6年度は、次年度の調査研究報告刊行に向けて、遺構出土の遺物整理を進めた。草戸千軒町遺跡出土遺物整理指導委員会を開催し、資料整理や活用等の方針について協議した。 ・日時：令和7年3月14日（金） ・委員：松下 正司（比治山大学名誉教授）、本多 博之（広島大学大学院教授）、鈴木 康之（県立広島大学教授）、佐藤 昭嗣（元岡山商科大学教授）

(2) テーマ研究

特定の研究分野や調査地域に焦点を当てて調査研究を行い、その成果を次年度以降の展示などを通して紹介する。

ア 鉄道展

趣 旨	令和7年（2025）は、山陽新幹線岡山・博多間の開通から50年の節目に当たる。鉄道は、都市と周辺地域を結ぶ重要な交通網であり、私たちの暮らしに身近な存在である。この節目の機会に、「人々の暮らし」と「交通交易」をメインテーマとする当館において、広島県の鉄道の歩みを紹介する企画展を開催する。
内 容	本調査の成果をもとに、次年度の企画展に反映させる。

イ 防災展

趣 旨	平成28年度に当館で実施した防災展を再整理し、防災科学研究所が啓発活動の一環として全国巡回用に準備している展示パネルとともに展示内容を検討する。
内 容	本調査の成果は、令和7年度部門展に反映させる。

ウ 日本の衣装展

趣 旨	地元・福山は江戸時代から綿生産が盛んになり、幕末には備後絣が開発された。その基盤をもと、全国一のデニム生産地へと成長を遂げた。本研究では、繊維産業が根付いた地域的背景を踏まえ、特に日本の服飾史に焦点を当てて調査を進める。
内 容	本調査の成果は、次年度以降の展示に反映させる。

(3) 保存処理、保存修理

当館では、多様な材質で構成された資料について、それぞれの特性に応じた最適な保存方法を研究し、資料の恒久的な保存と有効活用を図っている。令和6年度は、昨年度に引き続き、国庫補助事業により重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」及び重要文化財「菅茶山関係資料」の保存修理を実施するとともに、未指定の草戸千軒町遺跡出土資料について保存処理を行った。

ア 重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」

重要文化財に指定された2,930点について、保存と活用を図るために、早急な処理が必要な資料から保存処理を行う。令和6年度は第Ⅳ期5か年計画の5年目に当たり、木製品・土器・金属製品について、国庫補助を受けて解体・復元・修理を行った。

また、第Ⅴ期5か年計画の策定のため、文化庁による草戸資料の展示・保管状況の視察を予定している。

対 象	処理が急がれる木製品2点、土器11点、金属製品1点
処 理 方 法	樹脂含浸処理、クリーニング、及び専用支持台製作
担 当	尾崎 光伸、杉山 歩夢

イ 草戸千軒町遺跡出土資料

重要文化財に指定されていない草戸千軒町遺跡出土資料のうち、第21次・22次調査で出土した鉄製品について、保存処理を行った。

対 象	鉄製品621点
処 理 方 法	セスキ炭酸ナトリウム水溶液による脱塩の後、パラロイドNAD-10Vによる樹脂含浸処理
担 当	尾崎 光伸

ウ 重要文化財「菅茶山関係資料」

「菅茶山関係資料」の保存・活用を図るため、緊急度の高い資料から順次計画的に保存修理を実施する。令和6年度は、第Ⅱ期5か年計画の5年目に当たり、著述稿本類6点及び書画類2点の保存修理を行った。

対 象	著述稿本類6点、書画類2点
処 理 方 法	本紙の修復、クリーニング・皺伸ばし、軸・桐箱新調
担 当	渡部 史之、岡野 将士

Ⅲ 事業の概要

(4) 研修・研究会等

研修会・研究会等への参加

名称	開催日	主催	会場	参加者
国宝・重要文化財防災・防犯対策研修会	6月13日	文化庁	オンライン	富田 啓貴
ブランディング・マーケティング研修	6月20日	広島県総務局	オンライン	富田 啓貴
文化財防災研修	1月26日	国立民族学博物館	オンライン	石橋 健太郎 富田 啓貴
オンライン学芸員専門研修	2月17日～ 18日	国立科学博物館	オンライン	富田 啓貴 杉山 歩夢

3 資料の収集・保管

展示・調査研究などの目的のため、考古・歴史・民俗・美術工芸等に関する資料を実物資料・複製・模型等の形態で収集・保管している。

(1) 実物資料

ア 実物資料点数

区分	考古	歴史	民俗	美術工芸	その他	計
前年度まで	47,016	17,258	3,548	153	39	68,014
令和6年度	1	631	0	0	92	724
合計	47,017	17,889	3,548	153	131	68,738

イ 収集資料等一覧

分野	資料名	点数	収集形態	備考
考古	土師器埴（五口壺）	1点	寄附	
歴史	日本陸上私設無線局分布圖	1点	寄附	
歴史	守屋壽コレクション 洛中洛外図屏風(六曲一双) 2点、洛中洛外図屏風(六曲一双)複製 2点、「御行幸次第」 3巻、万国総図・世界人物図 2点、文化元年魯人長崎渡来図 1点、亜米利加船来航図 1点、吉田松陰筆「記宋鄒浩田画王回曾誕事」 1点、勝海舟筆「弔南州詩」 1点、烏丸光広筆「東紀行」 1点、万葉集(綴葉装) 20冊、万葉集(和綴装) 20冊、伏見深草村文書335点	389点	寄附	
歴史	・大正時代から昭和時代にかけての芦田川改修及び草戸千軒町遺跡に関する写真 ・1934年（昭和9年）の室戸台風による岡山県旭川流域の被害写真	125点	寄附	
歴史	広島県重要文化財 絹本著色釈迦涅槃図	1点	寄託	
歴史	「菅波信道一代記」、「菅波老父一代記」	75点	寄託	
歴史	「菅波信道一代記」、「菅波老父一代記」収納箱	2点	寄託	
歴史	伝神辺城城中品陶磁器	37点	寄託	
歴史	伝神辺城城中品陶磁器収納箱	1点	寄託	
その他	商業報告店表札	1点	寄附	
その他	カープブロマイド	1セット (5枚)	寄附	
その他	時代衣装（浅沓、服装変遷掛図 等）	90点	寄附	

(2) 製作資料

ア 製作資料点数

区分	考古	歴史	民俗	美術工芸	その他	計
前年度まで	46,215	100	36	11	32	46,394
令和6年度	0	0	0	0	3	3
合計	46,215	100	36	11	35	46,397

イ 製作資料一覧

分野	資料名	点数	収集形態	備考
その他	桂	1	寄附	広島県立海田高等学校家政科生徒製作
その他	筒袖・括袴	2	寄附	広島県立海田高等学校家政科生徒製作

(3) 映像資料

映像資料本数

区分	16ミリ	ビデオ・DVD	レーザーディスク	スライド	その他	計
前年度まで	34	28	13	9	1	85
令和6年度	0	0	0	0	0	0
合計	34	28	13	9	1	85

(4) 図書資料

当館が収蔵する図書資料は、考古・歴史・民俗・美術工芸等に関する書籍をはじめ、歴史・文化財関係の雑誌、全国各地の発掘調査報告書、他館等で開催された展覧会図録、研究機関の機関誌など多岐にわたる。当館の性格上、研究分野の図書が中心である。

図書の収集方法は、購入・寄贈・寄附に大別される。寄贈図書は当館刊行物との交換で他館から贈られるものであり、寄附図書は個人又は団体からの寄附によるものである。当館では図書の貸出しは行っていないが、1階の図書室で一部の図書を閲覧することができる。

現在までに収蔵・登録した図書資料数は、次のとおりである。

ア 収蔵図書資料数（単位：冊）

区分	購入	寄贈	寄附	計
前年度まで	13,774	96,916	31,583	142,273
令和6年度	110	974	0	1,084
合計	13,884	97,890	31,583	143,357

4 学習支援

学習支援として、郷土の歴史や文化等について県民が自ら学ぶ機会を提供し、当館職員及び外部講師がその活動を支援した。

(1) 講演会等

当館が主催・共催した講演会等は、次のとおりである。

ア 講演会等

(計5回)

実施日	区分	演題	講演者	参加人数
6月8日 (土)	文化講演会（広島県立歴史博物館友の会共催）	博物館の現在と未来－広島県立歴史博物館に期待すること－	法政大学キャリアデザイン学部教授 金山 喜昭	36人
7月20日 (土)	公開講座（備陽史探訪の会共催）	備後国衆宮氏について	備陽史探訪の会会長 田口 義之	92人
9月14日 (土)	公開講座（備陽史探訪の会共催）	因島村上氏と守護権力	愛媛大学名誉教授 川岡 勉	140人
11月30日 (土)	公開講座（芸備友の会共催）	三次盆地の古墳の特異性	三次市文化財保護委員会委員長 加藤 光臣	62人
2月1日 (土)	広島県立歴史博物館・奈良県桜井市・田原本町共催シンポジウム	「卑弥呼のクニを探る－邪馬台国時代の瀬戸内とヤマトー」	広島大学教授 野島 永 ほか	220人

イ 博物館大学

(計8回)

実施日	演 題	講師	参加人数
4月27日 (土)	「広島頼家関係資料」にみる菅茶山	頼山陽史跡資料館主任学芸員 花本 哲志	49人
5月25日 (土)	「菅茶山関係資料」にみる広島頼家	当館主任学芸員 渡部 史之	46人
7月27日 (土)	福山市万福寺谷銅鐸（神村銅鐸）の新資料と広島県内出土銅鐸	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所客員研究員 難波 洋三	71人
8月10日 (土)	ひろしまの仏像－魅力、時代、地域性－	徳島文理大学教授 濱田 宣	86人
8月24日 (土)	歴史資料の保存と活用の現在	文化庁文化財第一課 主任文化財調査官（歴史資料部門） 地主 智彦	44人
9月28日 (土)	宮廷装束の雅－知識と技の伝承－	衣紋道山科流30代家元後嗣 山科 言親	123人
11月2日 (土)	光源氏のみた平安ファッション	京都ノートルダム女子大学名誉教授 鳥居本 幸代	95人
2月8日 (土)	絵葉書から見える広島の近代	広島県立文書館主任研究員 西向 宏介	43人

ウ 考古学講座

(計3回)

開催日	テーマ	講師	参加人数
2月15日 (土)	卑弥呼の王権と公孫氏・魏王朝	国立歴史民俗博物館教授 仁藤 敦史	138人
3月1日 (土)	邪馬台国を支えた国「伊都国」	糸島市立伊都国歴史博物館前館長 角 浩行	157人
3月15日 (土)	3世紀の広島と愛媛	松山市考古館館長 梅木 謙一	105人

(2) 館外講師等

他機関が主催する講演会・講座等において、講師又は指導者を務めた。

(計10回)

講演会名	主催	開催日	会場	内容等	講演者
みよしふどきの丘春まつり	広島県立歴史民俗資料館	5月12日	広島県立歴史民俗資料館	草戸千軒時代の中世衣装体験	細谷 紗桜 吾田 朱里
J F E 西日本フェスタ	J F E スチール株式会社	5月12日	J F E スチール株式会社	J F E 西日本フェスタ	岡野 将士 杉山 歩夢
史跡ハイキング	北広島町教育委員会	5月19日	史跡吉川氏城館跡浄必寺跡	浄必寺跡	木村 信幸
府中資料館フェスタ	府中市歴史民俗資料館	6月8日	府中市歴史民俗資料館	草戸千軒時代の中世衣装体験	細谷 紗桜 吾田 朱里
福山市老人大学教養講座	福山市老人大学	9月12日	福山老人大学	菅茶山の世界 漢詩について	岡野 将士
みよしふどきの丘秋まつり	広島県立歴史民俗資料館	10月13日	広島県立歴史民俗資料館	網代編みコースターを作ろう！	細谷 紗桜 吾田 朱里
第27回中国・四国城館調査検討会（広島大会）	中国・四国城館調査検討会	10月26日	三原市本郷生涯学習センター	領主の本拠城の移動について - 吉川氏・小早川氏を例にして -	木村 信幸
岡山県都窪郡早島町立図書館歴史講座	岡山県早島町立図書館	11月23日	岡山県早島町立図書館	備後表の歴史と広島県立歴史博物館の取組について	尾崎 光伸
歴史講演会	備陽史探訪の会	12月14日	福山城御湯殿	吉川元春と備後	木村 信幸
歴風トーク	広島県立歴史民俗資料館・みよし風土記の丘友の会	3月16日	広島県立歴史民俗資料館	江戸時代のやきものからわかること	尾崎 光伸

(3) 展示解説会

(計11回)

実施日	内容	解説者	参加人数
4月28日（日）	春の展示 菅茶山のタカラモノ ー重要文化財が語る頼春水・山陽との交流ー	渡部 史之	15人
5月26日（日）	春の展示 菅茶山のタカラモノ ー重要文化財が語る頼春水・山陽との交流ー	渡部 史之	12人
7月28日（日）	夏の企画展 名宝が織りなす歴史物語 ー広島県の国宝・重要文化財IVー	尾崎 光伸	20人
8月11日（日）	夏の企画展 名宝が織りなす歴史物語 ー広島県の国宝・重要文化財IVー	尾崎 光伸	18人
8月25日（日）	夏の企画展 名宝が織りなす歴史物語 ー広島県の国宝・重要文化財IVー	尾崎 光伸	19人

Ⅲ 事業の概要

実施日	内容	解説者	参加人数
9月29日（日）	秋の特別展 源氏物語の世界展	石橋 健太郎	46人
10月20日（日）	秋の特別展 源氏物語の世界展	石橋 健太郎	115人
11月3日（日・祝）	秋の特別展 源氏物語の世界展	石橋 健太郎	224人
11月15日（金）	秋の特別展 源氏物語の世界展 友の会会員向け展示解説	石橋 健太郎	14人
2月2日（日）	早春の展示 絵葉書にみるふるさとの近代	木村 信幸	2人
3月2日（日）	早春の展示 絵葉書にみるふるさとの近代	木村 信幸	2人

(4) ワークショップ

展示会への理解を深める関連ワークショップを開催した。

実施日	展示会	内容等	参加人数
9月27日 （金）～ 12月1日 （日）	秋の特別展 源氏物語の世界展	牛車乗車体験	—
	秋の特別展 源氏物語の世界展	平安・中世衣装着用体験	—
10月5日 （土）	秋の特別展 源氏物語の世界展	十二単着付け実演ショー（午前・午後）	156人
10月6日 （日）	秋の特別展 源氏物語の世界展	十二単着付け実演ショー（午前・午後）	136人
10月12日 （土）	秋の特別展 源氏物語の世界展	琴演奏会（午前・午後）	277人
10月13日 （日）	秋の特別展 源氏物語の世界展	聞香体験（午前・午後）	156人
10月19日 （土）	秋の特別展 源氏物語の世界展	薫物作り体験（午前・午後）	44人
11月16日 （土）	秋の特別展 源氏物語の世界展	十二単着付け実演ショー（午前・午後）	282人
11月17日 （日）	秋の特別展 源氏物語の世界展	十二単着付け実演ショー（午前・午後）	377人

(5) こども博物館教室

児童生徒及び保護者を対象に、体験を通じて歴史や地域の伝統産業について学ぶ機会を提供した。

ア 夏休みだよ！こども博物館教室

(計4回)

実施日	行事名	講師	参加人数
8月3日（土）	藍染をしよう①・②	当館ボランティア	39人 （児童生徒20人、保護者19人）
8月10日（土）	い草を織ろう	岡本 祐子	20人 （児童生徒10人、保護者10人）
8月17日（土）	ミニ畳を作ろう	和ごころ工房 秦 郁次郎	27人 （児童生徒14人、保護者13人）

(6) 草戸千軒お化け屋敷

福山大学人間文化学部心理学科との連携により、草戸千軒展示室を主会場として「草戸千軒お化け屋敷」を実施した。

実施日	参加人数
8月3日（土）	85人（児童17人、保護者68人）
8月10日（土）	81人（児童17人、保護者64人）
8月17日（土）	75人（児童20人、保護者55人）
8月24日（土）	88人（児童24人、保護者64人）

(7) ボランティア育成

生涯学習の推進を図るため、博物館業務をボランティア活動の場として活用し、多様な学習機会を提供した。登録人数46人（業務の重複あり）。

ア ボランティアの活動内容等

業務区分	活動内容	活動日時	登録人数
展 示 解 説	来館者に常設展示の解説を行う。	毎週日曜日 10:00～15:00	16人
図 書 整 理	来館者に歴史文化情報の提供を行う。	毎週水曜日 10:00～15:00 毎月第2・4土曜日	16人
備 後 絣 整 理	絣資料の整理を行う。	毎月第4火曜日 10:00～15:00	5人
古文書資料整理	当館所蔵の古文書の整理を行う。	毎月第2・4木曜日 10:00～15:00	2人
考古資料整理	当館所蔵の考古資料の整理を行う。	毎月第1水曜日・第3土曜日 10:00～15:00	18人
鉄道資料整理	当館所蔵の鉄道資料の整理を行う。	随時	1人
そ の 他	ワークショップなどの実施・補助等	随時	6人

(8) 学校連携

学校等からの要望に応じて、各種授業への協力、講演、職場体験学習及びインターンシップの受入れを行った。

ア 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の団体見学（無料）

学校の団体見学の実施状況は、次のとおりである。

区分	県内		県外		合計	
	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数
前年度まで	4,223	248,350	263	15,507	4,486	263,857
令和6年度	51	2,238	0	0	51	2,238
総合計	4,274	250,588	263	15,507	4,537	266,095

※ 幼稚園・保育所を含む。

Ⅲ 事業の概要

イ ゲストティーチャー

(計17回)

実施日	学校名・学年等	内容	派遣職員
5月14日（火）	広島県立東高等学校	前期第1回 縄文時代の貝塚と弥生時代の集落 ー木之庄貝塚と御領遺跡ー	尾崎 光伸
5月28日（火）	広島県立東高等学校	前期第2回 前方後円墳と埴輪のはなし ー石鎚山古墳・三ツ城古墳・二子塚古墳ー	杉山 歩夢
6月4日（火）	広島県立東高等学校	前期第3回 横穴式石室とは何か ー二塚古墳・坂部古墳群ー	杉山 歩夢
6月18日（火）	広島県立東高等学校	前期第4回 古代の役所ー備後国府跡ー	尾崎 光伸
7月9日（火）	広島県立東高等学校	前期第5回 草戸千軒町遺跡と明王院	富田 啓貴
7月23日（火）	広島県立東高等学校	前期第6回 中世のお金ー草戸千軒町遺跡からー	尾崎 光伸
10月11日（金）	福山市立樹徳小学校	6年生授業（オンライン）	尾崎 光伸
10月29日（火）	広島県立東高等学校	後期第1回 福山琴ー広島県の伝統的工芸品ー	石橋 健太郎
11月12日（火）	広島県立東高等学校	後期第2回 福山の戦国時代と山城	尾崎 光伸
11月15日（金）	英数学館小学校	人の生活と町ー福山駅を中心にー	岡野 将士
11月26日（火）	広島県立東高等学校	後期第3回 福山城・城下町の整備と松永の塩づくり	渡部 史之
12月3日（火）	広島県立東高等学校	後期第4回 神辺本陣と山陽道	岡野 将士
12月17日（火）	広島県立東高等学校	後期第5回 私塾・寺子屋（江戸時代の教育）	渡部 史之
1月14日（火）	広島県立東高等学校	後期第6回 福山の幕末と阿部正弘ー明治維新と都道府県ー	渡部 史之
1月21日（火）	学校法人神石高原学園 神石インターナショナルスクール	福山の伝統工芸の琴について	石橋 健太郎
2月12日（水）	広島県立広島中央特別 支援学校	・日本の着物（十二単、狩衣）の歴史や背景、現代とのつながり ・日本の着物（十二単、狩衣）の着用体験 ・平安時代の香りの文化（お香、聞香）	石橋 健太郎 杉山 歩夢 細谷 紗桜
3月12日（水）	福山市立新市中央中学校 ふれあいルーム	中世の福山と草戸千軒町遺跡について	尾崎 光伸

Ⅲ 事業の概要

ウ 職場体験学習・インターンシップ

実施日	学校名	参加人数
6月6日（木）	広島県立福山北特別支援学校清掃実習	8人
6月11日（火）～6月13日（木）	チャレンジウィーク・ふくやま	3人
7月4日（木）	広島県立福山北特別支援学校清掃実習	7人
8月27日（火）～8月29日（木）	BINGO OPENインターンシップ 福山大学2年・3年	9人
10月31日（木）	広島県立福山北特別支援学校清掃実習	12人
12月19日（木）	広島県立福山北特別支援学校清掃実習	9人
1月23日（木）	広島県立福山北特別支援学校清掃実習	10人
2月20日（木）	広島県立福山北特別支援学校清掃実習	9人

エ 博物館実習

博物館法施行規則等に基づく大学からの受入要請に応じて実施した。

(ア) 博物館実習

期間	受入大学名	参加人数
8月1日（木）～ 8月7日（水）	お茶の水女子大学・立命館大学・広島大学・尾道市立大学・ 県立広島大学・京都府立大学・龍谷大学・京都女子大学	10人

(イ) 博物館見学実習

期日	受入大学名	参加人数
8月10日（土）	県立広島大学	25人
9月19日（木）	県立広島大学	11人
10月26日（土）	徳島文理大学	13人
11月16日（土）	広島大学	37人

(9) 出版

ア 『広島県立歴史博物館ミュージアムニュース』

博物館の活動状況などを紹介するミュージアムニュース（第140号～第143号）を発行した。

号数	発行日	内容	執筆者
140	5月25日	令和6年度夏の企画展 名宝が織りなす歴史物語ー広島県の国宝・重要文化財Ⅳー はくぶつかんこぼれ話29 ～「中世の食文化」をめぐる草戸千軒展示室の歩き方～ 博物館アラカルト31 寛政6年（1794）夫婦で観光旅行 ご当地グルメを楽しむ 頼山陽史跡資料館 展示の御案内 特集展 江戸の中国趣味（後期） 企画展 刀匠 久保善博の世界 博物館揭示板 ほか	尾崎 光伸 杉山 歩夢 岡野 将士 頼山陽史跡資料館
141	6月16日	令和6年度 秋の特別展 源氏物語の世界展 特別展関連行事 こども歴史なぜ？なに？相談室 はくぶつかんこぼれ話30 ～学校団体向け「火おこし体験」のご紹介～ 頼山陽史跡資料館 企画展 芸藩教授頼春水と頼家の人々 博物館揭示板 ほか	石橋 健太郎 杉山 歩夢 頼山陽史跡資料館
142	11月19日	令和6年度 早春の展示 絵葉書にみる ふるさとの近代 頼山陽史跡資料館 特集展 自然の息吹を描く～田中頼璋の山水～ 博物館揭示板 ほか	木村 信幸 杉山 歩夢 頼山陽史跡資料館
143	3月22日	守屋壽コレクション初公開記念 洛中洛外図屏風と古地図でたどる日本の歴史 頼山陽史跡資料館 特別展 全国公募 南画精華展 博物館揭示板	渡部 史之 杉山 歩夢 頼山陽史跡資料館

イ 調査研究

『広島県立歴史博物館 研究紀要』 第26号 A4判、144ページ

内容	執筆者
・ 資料紹介 重要文化財菅茶山関係資料「栗山堂餞筵詩画卷」の翻刻及び訳注について	吾田 朱里
・ 研究ノート 広島頼家伝来の細川家犬追物と上覧相撲の図について	川邊 あさひ
・ 二つの「今中大学日記」の比較による両日記の性格と特色	久下 実
・ 「縮景園図巻」についてー十八世紀末の縮景園ー	白井 比佐雄
・ 「縮景園記稿本」についてー新発見の頼春水著「縮景園記」草稿ー	白井 比佐雄
・ 「山陽先生詩稿」訳注（三）	花本 哲志
・ クサイツ・草出・草土ー草戸千軒の呼称についてー	下津間 康夫
・ 後期旧石器時代前半期の中国山地東部における切断を伴う石核のリダクションについて	杉山 歩夢

(10) 新聞・雑誌への連載

ビジネス情報

掲載日	内容	執筆者
4月20日	「人類の進化と旧石器」	杉山 歩夢
5月20日	近世文化展示室 守屋壽コレクションの世界「福山城と福山藩関連資料」	岡野 将士
6月20日	夏の企画展 名宝が織りなす歴史物語ー広島県の国宝・重要文化財Ⅳー	尾崎 光伸
7月20日	夏の企画展 名宝が織りなす歴史物語ー広島県の国宝・重要文化財Ⅳー	尾崎 光伸
8月20日	令和6年度ミニ展示「草戸千軒町遺跡出土の編んだモノ」	杉山 歩夢
9月20日	秋の特別展「源氏物語の世界展」	石橋 健太郎
10月20日	秋の特別展「源氏物語の世界展」	石橋 健太郎
11月20日	令和6年度ミニ展示「四季花鳥図屏風ー秋冬編ー」	岡野 将士
12月20日	早春の展示「絵葉書にみるふるさとの近代」	木村 信幸
1月20日	シンポジウム「卑弥呼のクニを探る」	尾崎 光伸
2月20日	令和6年度ミニ展示「神辺平野の弥生時代」	富田 啓貴
3月20日	守屋壽コレクション新資料紹介「洛中洛外図屏風」	渡部 史之

(11) 他機関への協力・連携

名称	開催日	主催	会場	参加者
全国歴史民俗系博物館協議会 令和6年度幹事館会	7月4日（木）	全国歴史民俗系博物館協議会	国立歴史民俗博物館	宮野 学
第9回「特別史跡廉塾ならびに菅茶山旧宅」保存整備検討委員会議	10月8日（火）	福山市文化観光振興部文化振興課	福山市神辺町川北集会所	岡野 将士
令和6年能登半島地震被災文化財等救援活動	10月21日（月）～ 10月25日（金） 11月18日（月）～ 11月22日（金）	独立行政法人 国立文化財機構	能登現地本部	白井 比佐雄
芦田川水系河川整備アドバイザー会議	10月30日（水）	国土交通省福山河川国道事務所	国土交通省福山河川国道事務所	石橋 健太郎
令和6年度第1回今治市村上海賊ミュージアム協議会	3月25日（火）	今治市教育委員会	今治市村上海賊ミュージアム	石橋 健太郎

(12) 広島県立歴史博物館友の会

広島県立歴史博物館友の会は、歴史・文化についての会員の教養を豊かにするとともに、当館の業務に協力し、文化財保護と地域文化の向上に寄与することを目的とする。会員数96人（令和7年3月31日現在）。

5 利用状況

(1) 入館者数

ア 常設展

(単位：人・日)

月別	開館 日数	有料入館者数					無料入館者数					入館者 総計	1 日平均
		個人（前売含む）		団体		合計	一般	留学生	小・中・高		合計		
		一般	大学生	一般	大学生				学校行事	個人			
4	26	403	24	304	8	739	603	0	137	168	908	1,647	63
5	27	588	42	375	9	1,014	1,289	165	69	204	1,727	2,741	102
6	22	340	34	277	3	654	620	3	352	142	1,117	1,771	81
7	26	237	17	167	5	426	1,148	0	19	228	1,395	1,821	70
8	27	309	18	252	7	586	2,239	1	108	453	2,801	3,387	125
9	25	368	75	240	25	708	1,069	4	296	193	1,562	2,270	91
10	27	157	7	71	1	236	4,003	4	482	46	4,535	4,771	177
11	26	156	22	63	2	243	6,879	0	426	242	7,547	7,790	300
12	23	250	16	202	7	475	741	0	33	104	878	1,353	59
1	25	345	24	242	12	623	397	16	30	117	560	1,183	47
2	21	407	37	302	14	760	883	22	30	110	1,045	1,805	86
3	26	490	50	279	44	863	904	1	57	167	1,129	1,992	77
合計	301	4,050	366	2,774	137	7,327	20,775	216	2,039	2,174	25,204	32,531	108

イ 企画展・特別展

月別	開館 日数	有料入館者数							無料入館者数			入館者 総計	1 日 平均
		個人（前売含む）			団体			合計	一般	子どもの 日・文化の 日等	合計		
		一般	高・大生	小・中生	一般	高・大生	小・中生						
7	17	290	18	33	150	2	2	495	279	0	279	774	46
8	27	554	83	95	281	27	6	1,046	627	0	627	1,673	62
9	4	491	23	19	96	4	3	636	164	0	164	800	200
10	27	3,947	118	205	890	9	3	5,172	451	0	451	5,623	208
11	26	6,937	194	268	1,335	55	64	8,853	943	370	1,313	10,166	391
12	1	477	23	57	79	1	0	637	91	0	91	728	728
合計	102	11,111	424	633	2,831	98	78	16,839	2,555	370	2,925	19,764	194

Ⅲ 事業の概要

(2) 行事等参加者数

月別	講演会	博物館 大学	考古学 講座	展示 解説会	こども 博物館 教室	学校利用 等	その他	合計
4	49	(49)	—	15	—	149	—	—
5	46	(46)	—	12	—	89	—	—
6	36	—	—	—	—	412	—	—
7	163	(71)	—	46	—	140	—	—
8	130	(130)	—	37	86	117	—	—
9	263	(123)	—	77	—	330	—	—
10	—	—	—	115	—	501	—	—
11	157	(95)	—	258	—	607	—	—
12	—	—	—	—	—	33	—	—
1	—	—	—	—	—	56	—	—
2	401	(43)	(138)	2	—	—	—	—
3	262	—	(262)	2	—	121	—	—
合計	1,507	(557)	(400)	564	86	2,555	11,351	16,063

※ ()内は講演会の内数

Ⅲ 事業の概要

(3) 利用者数等総括表

年度	常設展		企画展		特別展		入館者合計	学習支援	施設利用他	合計
	日数	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数				
平元	126	80,118	0	0	31	86,915	167,033	2,078	564	169,675
2	311	77,923	53	19,444	9	5,023	102,390	3,774	740	106,904
3	306	71,087	53	23,595	19	14,290	108,972	4,000	691	113,663
4	303	62,057	56	15,766	0	0	77,823	3,937	517	82,277
5	309	70,845	56	14,366	29	14,215	99,426	3,901	359	103,686
6	302	60,457	57	13,076	44	9,758	83,291	5,300	315	88,906
7	304	62,133	53	15,451	46	29,871	107,455	5,441	1,118	114,014
8	306	49,633	58	10,610	0	0	60,243	2,042	1,508	63,793
9	305	43,290	58	6,954	0	0	50,244	3,579	278	54,101
10	305	45,823	58	8,662	27	93,353	147,838	7,526	417	155,781
11	305	39,704	46	10,782	0	0	50,486	3,152	676	54,314
12	304	33,476	27	2,889	54	13,397	49,762	2,731	168	52,661
13	306	36,423	27	2,796	36	13,805	53,024	3,281	177	56,482
14	307	35,184	34	4,301	29	4,444	43,929	2,511	59	46,499
15	308	44,109	63	6,635	0	0	50,744	6,407	521	57,672
16	312	37,188	55	7,564	0	0	44,752	6,082	707	51,541
17	304	33,747	78	15,409	0	0	49,156	5,650	2,514	57,320
18	305	43,505	60	7,239	34	38,329	89,073	7,538	1,168	97,779
19	308	35,445	85	6,198	0	0	41,643	14,229	4,585	60,457
20	314	69,397	73	10,824	35	42,946	123,167	19,331	5,336	147,834
21	308	32,062	80	11,034	0	0	43,096	15,934	2,506	61,536
22	302	31,879	80	9,098	0	0	40,977	16,459	4,562	61,998
23	315	37,443	47	2,744	30	23,690	63,877	24,337	4,026	92,240
24	309	32,798	99	7,549	0	0	40,347	25,155	2,395	67,897
25	314	40,663	49	3,640	47	12,622	56,925	28,125	1,347	86,397
26	315	37,813	42	7,544	45	23,930	69,287	29,163	1,774	100,224
27	309	31,674	81	14,738	0	0	46,412	21,337	3,086	70,835
28	307	42,445	86	17,750	0	0	60,195	29,547	2,372	92,114
29	306	47,058	52	11,485	57	14,412	72,955	29,498	2,714	105,167
30	302	35,992	96	16,024	0	0	52,016	26,764	1,809	80,589
31	283	33,727	104	23,226	0	0	56,953	23,530	1,030	81,513
令2	263	12,064	0	0	0	0	12,064	2,797	403	15,264
令3	177	11,471	46	3,913	0	0	15,384	3,706	348	19,438
令4	255	21,830	0	0	0	0	21,830	12,019	376	34,225
令5	308	24,398	76	7,869	0	0	32,267	13,334	641	46,242
令6	301	32,531	45	2,561	58	17,203	52,295	14,667	1,396	68,358
合計	10,624	1,537,392	2,033	341,736	630	458,203	2,337,331	428,862	53,203	2,819,396

(4) 資料の利用状況

ア 収蔵・保管資料の貸出

No.	貸出先	利用目的	資料名	貸出期間
1	頼山陽史跡資料館	展示等：頼山陽史跡資料館令和6年度特集展「江戸の中国趣味(シノワズリ)」	赤壁後遊図 浦上春琴筆 軸装紙本墨画淡彩 1幅	5月14日～8月2日
2	広島県教育委員会文化財課	行事：広島県縮景園梅の実収穫行事	三角縁神獣鏡（再現品） 1点	5月31日～6月5日
3	福山市 情報管理課	展示等：「考古学のアーカイブPARTⅢ－草戸千軒は2度眠りにつく－」	草戸千軒町遺跡第3次調査 調査日誌 1冊	6月13日～9月4日
4	頼山陽史跡資料館	展示等：頼山陽史跡資料館令和6年度企画展「名刀に挑む！刀匠久保善博の世界」関連行事「刀剣鑑賞入門」	短刀 銘 芸備の刀剣開催記念 善博作／平成十八年十月吉日 久保善博作 1口	8月2日～11月15日
5	福山城博物館	展示等：2024年度（令和6年度）福山城博物館秋季特別展「幕末、激動の福山藩～その破～『青年宰相阿部正方』」	紺糸素懸威二枚胴具足 鉄錆地六十二間筋兜付 ほか 全7点	9月20日～11月27日
6	下関市立歴史博物館	展示等：特別展「天下人との邂逅－海峡の戦国史第3章－」	守屋壽コレクション 厳島図屏風 ほか 全2点	9月19日～12月4日
7	広島県立歴史民俗資料館	展示等：令和6年度秋の特別企画展「古代を駆ける馬」	前原遺跡出土遺物 軒平瓦 ほか 全41点	9月29日～12月21日
8	ふくやま美術館	展示等：「ふくやまの仏さま－国宝明王院本堂本尊 33年ぶり特別公開記念」	広島県重要文化財 木造阿弥陀如来坐像 ほか 全2点	10月3日～12月20日
9	西南学院大学博物館	展示等：2024年度西南学院大学博物館特別展「知のアトラス－宇宙をめぐる教会と科学の歴史」	守屋壽コレクション コペルニクスの太陽系図 ほか 全3点	10月8日～12月18日
10	広島大学総合博物館埋蔵文化財調査部門	展示等：ひろしま塩作りのはじまり展	境ヶ谷遺跡出土遺物 製塩土器 全5点	10月10日～11月8日
11	福山市鞆の浦歴史民俗資料館	展示等：瀬戸内海国立公園指定90周年記念特別展「瀬戸内の朝鮮通信使～華やかな海上パレード～」	守屋壽コレクション 保命酒関連漢詩文帖	10月25日～12月10日
12	文化庁文化財第一課	展示等：文化審議会文化財分科会及び第一専門調査会での審議及び令和7年新指定国宝・重要文化財展	黄葉夕陽文庫資料 全26点	令和7年1月16日～5月31日
13	県立広島大学 地域創生学部	講義等：県立広島大学地域創生学部の「専門演習」及び広島大学文学部の「日本考古学特論」	草戸千軒町遺跡出土輸入陶磁器 全28点	令和7年2月1日～2月28日
14	廿日市市教育委員会	その他：冠遺跡群出土遺物の再整理作業	冠遺跡群出土遺物 尖頭器 ほか 全4点	令和7年2月初旬～3月下旬

Ⅲ 事業の概要

No.	貸出先	利用目的	資料名	貸出期間
15	広島県立歴史民俗資料館	展示等：常設展「ひろしまの原始・古代」	馬取遺跡 縄文土器（深鉢） ほか 全9点	令和6年4月1日～令和7年3月31日
16	三原市教育委員会	展示等：三原市歴史民俗資料館及び三原市久井歴史民俗資料館での保管	宿禰島遺跡 石器 搔器 ほか 全51点	令和6年4月1日～令和7年3月31日
17	福山市 文化観光振興部文化振興課 しんいち歴史民俗博物館 あしな文化財センター	展示等：常設展示及び調査研究活動の実施	亀ヶ岳遺跡出土遺物 府中高校考古資料 全694点	令和7年4月1日～令和8年3月31日

イ 収蔵・保管資料の閲覧

No.	閲覧者	資料名	申請日
1	個人	神辺御領遺跡（第一次発掘調査概報）出土の縄文土器 一式	4月9日
2	個人	掛迫6号墳出土 三角縁神獣鏡 ほか 全2点	5月5日
3	広島県立歴史民俗資料館	府中高校資料 山の神古墳出土馬具（杏葉） ほか 全4点	5月5日
4	西南学院大学博物館	守屋壽コレクション コペルニクスの太陽系図 ほか 全3点	5月31日
5	福山市 福山市の浦歴史民俗資料館	守屋壽コレクション 保命酒関連漢詩文帖	7月12日
6	個人	守屋壽コレクション レザノフ関連資料貼交屏風 1点	7月22日
7	個人	重要文化財 菅茶山関係資料 呑響画六如賛梅山図 ほか 全27点	8月7日
8	個人	重要文化財 菅茶山関係資料 「北上日記」 ほか 全4点	8月9日
9	個人	含暉院旧書院障壁画 雲谷等顔筆 ほか 全3点	8月28日
10	広島県立歴史民俗資料館	冠遺跡C地点出土石器 スクレイパー （広島県教育委員会・（財）広島県埋蔵文化財調査センター編集・発行『中国縦貫自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告（4）』第5-143 図9） ほか 全2点	8月30日
11	個人	重要文化財 菅茶山関係資料 標箋孔子家語 自一至二 ほか 全5点	10月18日
12	個人	府中高校考古資料 津雲貝塚 石匙 ほか 全148点	11月25日
13	個人	重要文化財 菅茶山関係資料 うた書とめ ほか 全46点	12月7日
14	個人	亀山第1号古墳出土 鉢・剣・鉈・斧・鏃 全14点	12月12日
15	個人	守屋壽コレクション 国立公園 瀬戸内海 鞆の浦 ほか 全10点	令和7年1月7日
16	東京大学史料編纂所	毛利幸鶴書状 ほか 全12点	令和7年1月16日
17	個人	守屋壽コレクション 洛中洛外図屏風（本田家旧蔵本） 六曲一双	令和7年1月31日

Ⅲ 事業の概要

ウ 写真原版・デジタルデータの使用

No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
1	個人	図書掲載：『宮川長春研究』（博士論文）	デジタルデータの提供	重要文化財 菅茶山関係資料 琉球王宮舞楽図	4月4日
2	個人	図書掲載：『史学研究』第320号（掲載論考：「『松浦静山識大日本輿地図』の地図製作史上の位置付けとその意義」）	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 「松浦静山旧蔵日本全図（享保の日本図）」画像	4月12日
3	株式会社プレナス	展示関連：OBENTOGallery 5-6月展示企画「日本人のくつろぎの友 お茶」（仮）	デジタルデータの提供	重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品 闘茶札 画像 1点	4月18日
4	個人	講義等：徳島文理大学文学部で開講する「日本通史」	デジタルデータの提供	ミニ展示「人類の進化と旧石器」の上映動画 1点	4月18日
5	個人	研究：茶山を取り巻く文人研究のため。	デジタルデータの提供	重要文化財 菅茶山関係資料 道光・枕雲・晋葆賞月詩稿 ほか 全15点	4月18日
6	松伏町教育委員会	図書掲載：①『松伏町 通史編』 ②『松伏町 通史編 ダイジェスト版』（仮称）	デジタルデータの提供	青磁双鱼文鉢 画像	4月20日
7	株式会社K&B パブリッシング	図書掲載：「日本古街道全攻略 伝統建築×昔日風華×古今歴史」	デジタルデータの提供	草戸千軒展示室実物大復元模型（全景）	4月23日
8	個人	図書掲載：『石巻かほく』（三陸河北新報社発行の日刊紙）で連載中の記事	デジタルデータの提供希望	守屋壽コレクション レザノフ関連資料貼交屏風 画像	5月2日
9	京都府京都文化博物館	展示関連：祇園祭～山鉾巡行の歴史と文化～	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 祭礼図屏風のうち祇園祭図 画像	5月9日
10	株式会社ミュージアムピック	ホームページ掲載：ウェブサイト「ミュージアムピック」	デジタルデータの提供	広島県立歴史博物館外観 画像	5月12日
11	個人	図書掲載：『古代文化』第75巻第4号	デジタルデータの提供	掛迫第6号古墳出土遺物 三角縁神獣鏡 画像	5月12日
12	個人	その他：展示会「2024年春企画展「日本の『かたち』を描くー地図・海図編纂にみる 領土・海洋認識の変遷ー」で作成したパネルの、講演会でのパワーポイント画像、配布資料への再利用。	領土・主権展示館2024年春企画展「日本の『かたち』を描くー地図・海図編纂にみる 領土・海洋認識の変遷ー」で作成したパネルの再利用。	守屋壽コレクション 松浦静山旧蔵日本全図（「享保の日本図」） 画像	5月15日
13	内閣官房領土・主権対策企画調整室	その他：領土・主権展示館（内閣官房領土・主権対策企画調整室 所管）が主催する「2024年春企画展「日本の『かたち』を描くー地図・海図編纂にみる 領土・海洋認識の変遷ー」で作成したパネルを、仙台巡回展にて横型パネルに再制作し、展示。	領土・主権展示館2024年春企画展「日本の『かたち』を描くー地図・海図編纂にみる 領土・海洋認識の変遷ー」で作成したパネルの再利用。	守屋壽コレクション 松浦静山旧蔵日本全図（「享保の日本図」） 画像	5月17日

Ⅲ 事業の概要

14	株式会社エフエムふくやま月刊こども新聞編集長	その他：FMふくやま月刊こども新聞6月号に掲載	デジタルデータの使用	草戸千軒展示室 実物大復原模型（全景） 撮影した画像の使用	5月23日
15	個人	その他：「文化フォーラム」及び「福山大学備後圏域経済・文化研究センターシンポジウム」の発表で使用。	撮影した写真の使用	重要文化財菅茶山関係資料 読世説 ほか 全25点	5月24日
16	株式会社日本入試センター	図書掲載：「デイリーサピックス小学5年社会540-27」	デジタルデータの使用	足駄屋食事（日常）	6月20日
17	港区立郷土歴史館	図書掲載：令和6年度特別展「激動する幕末維新の港区」図録	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション ペリー提督肖像 ほか 全5点	6月28日
18	福山城博物館	図書掲載：2024年度（令和6年度）福山城博物館秋季特別展「幕末、激動の福山藩～その破～『青年宰相阿部正方』」	デジタルデータの提供	黄羅紗地陣羽織 ほか 全7点	6月28日
19	西南学院大学博物館	図書掲載：令和6年度特別展「知のアトラスー宇宙をめぐる教会と科学の歴史」図録	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション コペルニクスの太陽系図 ほか 全3点	7月11日
20	個人	図書掲載：「聴松庵道光上人年譜考」	デジタルデータの使用	重要文化財 菅茶山関係資料 聴松庵鳥瞰図	7月20日
21	相馬市教育委員会	図書掲載：「相馬市史第2巻通史編Ⅱ 近世」	デジタルデータの使用	重要文化財 菅茶山関係資料 登々庵奥遊詩画卷 2）松島図	8月3日
22	ふくやま美術館	図書掲載：「ふくやまの仏さま 一国宝明王院本堂本尊 33年ぶり特別公開記念」	デジタルデータの提供	広島県重要文化財 木造阿弥陀如来坐像 ほか 全2点	8月13日
23	個人	その他：大学の講義「博物館教育論」において、体験型教育プログラム・ワークショップの企画立案事例として紹介。	デジタルデータの提供	令和5年度秋の企画展関連イベント「オリジナルのコンパスを作って測量をしよう」ワークシート ほか 全3点	8月13日
24	日本BS放送株式会社	その他：BS11 「偉人・素顔の履歴書」の「#51 足利義昭編」（令和4年11月5日放送）を、BS11オリジナルオンデマンドサービス【BS11+】、U-NEXT、FOD、BS11公式YouTubeにて再配信。	令和4年11月5日（土）放送番組の、再配信。	守屋壽コレクション 北畠中将宛足利義昭御内書	8月13日
25	株式会社ユニフォンプレスインターナショナル	図書掲載：アタックテスト 社会 小学5年 2024年度 総合第8回	デジタルデータの使用	遣明船模型	8月15日
26	個人	その他：県立広島大学主催のミュージアムツアーの成果を、中国新聞社と中国新聞デジタルに掲載。	写真撮影	草戸千軒町遺跡遺構模型（縮尺1/100	8月15日
27	下関市立歴史博物館	図書掲載：特別展「天下人との邂逅ー海峡の戦国史 第3章」図録	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 厳島図屏風 ほか 全2点	8月16日
28	たつの市教育委員会（歴史文化財課）	図書掲載：「収蔵庫の隠れたおたから」（第2期）「黍田F号墳出土鉄斧」 その他：刊行後にインターネット上（市のWebページか奈良文化財研究所の全国遺跡報告総覧）へ掲載予定。展示解説シート作成。	デジタルデータの使用	亀山第1号古墳出土遺物（鉄斧）	8月22日
29	個人	その他：天明期から文政期における畿内文人系譜及び服部宗賢の研究調査に利用。	デジタルデータの提供	重要文化財菅茶山関係資料 北上日記 ほか 全4点	8月31日

Ⅲ 事業の概要

30	広島県立歴史民俗資料館	展示関連：令和6年度秋の特別企画展「古代を駆ける馬」 図書掲載：展示図録「古代を駆ける馬」	デジタルデータの使用 デジタルデータの提供	重要文化財菅茶山関係資料 三国志 魏 三十終 ほか 全14点	9月4日
31	大学共同利用機関法人人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館	展示関連：総合展示第3室特集展示「歴史・文化の中の鄭成功」 図書掲載：総合展示第3室特集展示「歴史・文化の中の鄭成功」 その他：展示の広報を目的として使用	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 万国総図・世界人物図	9月10日
32	福山市轄の浦歴史民俗資料館	展示関連：瀬戸内海国立公園指定90周年記念特別展「瀬戸内の朝鮮通信使～華やかな海上パレード～」 図書掲載：特別展「瀬戸内の朝鮮通信使～華やかな海上パレード～」図録	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 保命酒関連漢詩文帖（部分） 重要文化財菅茶山関係資料 菅茶山肖像画	9月10日
33	堺市立北図書館	その他：令和6年度堺歴史文化市民講座「堺をめぐる中世の交通と流通」の広報に使用。	デジタルデータの使用	遣明船模型	9月25日
34	株式会社朝日新聞出版	図書掲載：『歴史道』vol.36及び電子書籍	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 北畠中将宛足利義昭御内書	9月27日
35	個人	その他：近世宮島の歴史調査の参考資料として使用。	デジタルデータの提供	宮島の町並模型（400分の1） 画像	10月5日
36	株式会社日本デザインセンター	図書掲載：「海のシナリオ 瀬戸内デザイン会議4 2023 尾道・福山篇」	デジタルデータの使用	草戸千軒展示室 実物大復原模型（全景）	10月15日
37	株式会社日本デザインセンター	図書掲載：「海のシナリオ 瀬戸内デザイン会議4 2023 尾道・福山篇」	デジタルデータの提供	草戸千軒町遺跡空中写真（第36・37次調査区 南西から）	10月18日
38	広島県立歴史民俗資料館	展示関連：ふどきの丘ギャラリー「昔の道具と暮らし」展	転載（転載元：広島県立歴史博物館－展示案内－ 94ページ複写転載。）	広島県立歴史博物館－展示案内－ 94ページ複写転載。ほか 全4点	10月22日
39	個人	図書掲載：『東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信』第106号「1804年レザノフが持参した贈答品の行方」	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション レザノフ関連資料貼交屏風	10月31日
40	株式会社山川出版社	図書掲載：『日本史のなかの広島県』	デジタルデータの提供	窪田次郎肖像画（窪田家文書）ほか 全8点	11月7日
41	個人	展示関連：「備後圏域における『孔子家語』の読まれ方」 その他：講演会でのパネル展示	デジタルデータの使用	重要文化財菅茶山関係資料 標箋孔子家語 自一至二	11月8日
42	株式会社 吉川弘文館	図書掲載：歩いて学ぶ日本古代史3 平安遷都から武士の台頭まで	デジタルデータの使用	寺町廃寺伽藍模型	11月13日
43	広島県教育委員会秘書広報室	その他：SNSでの情報発信	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 洛中洛外図屏風（本田家旧蔵本、左隻）ほか 全5点	11月26日
44	宮崎県立図書館	その他：『宮崎県史』をデジタル化し、宮崎県立図書館ホームページ上で「宮崎県史デジタルアーカイブ」として公開。	転載（転載元：『宮崎県史』通史編 原始・古代1（平成9年刊行）及び『宮崎県史』通史編 中世（平成10年刊行）	『宮崎県史』通史編 原始・古代 I 82ページ 図1-1 ほか 全4点	11月26日

Ⅲ 事業の概要

45	神戸市立博物館	展示関連：特別展「古地図からひろがる世界ー南波松太郎蒐集70年の軌跡ー」 図書掲載：「古地図からひろがる世界南波松太郎蒐集70年の軌跡」図録	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 松浦静山旧蔵日本全図（「享保の日本図」）	12月3日
46	教育遺産世界遺産登録推進協議会	図書掲載：『国際シンポジウム実施報告書』	デジタルデータの提供	広島県重要文化財『菅波信道一代記』のうち「茶山之間塾にて学文之図」画像	12月20日
47	オフィス・ゆう	図書掲載：『ポプラディアプラス 日本の歴史』第4巻	デジタルデータの提供	坤束製鉄遺跡（復元製鉄炉）画像	12月25日
48	個人	図書掲載：『帝塚山大学考古学研究所研究報告XXVI』	デジタルデータの使用	重要文化財菅茶山関係資料 平安古宮城廃址瓦（拓本）	12月25日
49	個人	その他：「尾道カルチャークラブ」での卓話において、当該資料をPowerPointのスライドに挿入して上映する。	デジタルデータの提供	重要文化財菅茶山関係資料 雀図 ほか 全4点	令和7年 1月8日
50	日本文教出版株式会社	その他：指導者用デジタル教科書（教材）、学習者用デジタル教科書（教材）	デジタルデータの提供	草戸千軒町遺跡全景（北西から）画像 ほか 全5点	令和7年 1月8日
51	個人	図書掲載：『東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信』第106号 「1804年レザノフが持参した贈答品の行方」	デジタルデータの使用	守屋壽コレクション レザノフ関連資料貼交屏風	令和7年 1月8日
52	株式会社ポプラ社	図書掲載：『ポプラディアプラス 日本の歴史』第4巻「学習資料集」	デジタルデータの使用	遣明船模型	令和7年 1月9日
53	株式会社かみゆ	図書掲載：「ポプラディアプラス 日本の歴史 1巻 古代～中世」	デジタルデータの使用	草戸千軒展示室 実物大復原模型（全景）	令和7年 1月8日
54	西之表市	その他：『西之表市史』（書籍版、令和6年3月発刊）のPDFデータを、市ホームページで公開。	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 日本扶桑國之図	令和7年 1月17日
55	東京大学史料編纂所	その他：『大日本史料』等の編纂及び東京大学史料編纂所所員等の研究のための高精細デジタル撮影、及び閲覧希望者への撮影画像公開。	撮影（その他（高精細デジタル撮影）） デジタルデータの使用	毛利幸鶴書状 ほか 全54点	令和7年 1月29日
56	大野城心のふるさと館	展示関連：令和7年度春季特別展「映画『もののけ姫』から学ぶ考古学」 図書掲載：令和7年度春季特別展「映画『もののけ姫』から学ぶ考古学」図録	デジタルデータの使用	草戸千軒展示室 実物大復原模型（全景）	令和7年 2月5日
57	個人	その他：「スローライフの会」のメールマガジン「スローライフ瓦版」（毎月第2、第4火曜日に発行）へ、当館ホームページから守屋壽コレクション「万国総図」の一部を転載。	転載（転載元：当館ホームページから）	守屋壽コレクション 万国総図	令和7年 2月6日
58	株式会社日建設計	その他：「築地エリア再開発プロジェクト」において、デザインコンセプトの説明に利用。	デジタルデータの提供	重要文化財菅茶山関係資料 浴恩園図并詩歌巻のうち「浴恩園図」	令和7年 2月13日
59	西南学院大学	その他：2024年度西南学院大学博物館特別展「知のアトラスー宇宙をめぐる教会と科学の歴史」で作成した図録に掲載した資料画像の転載及びYouTubeでの公開。	転載（転載元：2024年度西南学院大学博物館特別展「知のアトラスー宇宙をめぐる教会と科学の歴史」展示会図録）	守屋壽コレクション 世界地図 ほか 全2点	令和7年 2月21日

Ⅲ 事業の概要

60	福山市しんいち歴史民俗博物館	その他：「福山市史跡窪田次郎生家跡」説明板への掲載。	デジタルデータの提供	窪田次郎肖像（写真）	令和7年 2月21日
61	個人	図書掲載：『日本歴史』 その他：雑誌『日本歴史』に投稿する論文に引用する史料として使用。	デジタルデータの提供	重要文化財菅茶山関係資料 覚（菅茶山履歴	令和7年 2月21日
62	サイネット株式会社	図書掲載：『新詳 世界史探求』（仮称） その他：①通常版教科書（検定申請用白表紙、採択用見本本含む。） ②改正学校教育法にて制度化された学習者用デジタル教科書 ③教師用指導書 ④教科書の内容を教師に紹介するパンフレット・ポスター等（宣伝用）	デジタルデータの提供	草戸千軒（広島県）から出土したベトナム産の白磁鉢 画像	令和7年 3月1日
63	NHKコンテンツ制作局第1制作センター教育・次世代部	その他：教育番組「歴史にドキリ 平清盛」再放送、及び番組に関わる広報（広報番組・新聞、雑誌掲載等）に使用。	教育番組「歴史にドキリ 平清盛」の再放送 NHKデジタル教材「NHK for School」にて番組HPの配信	貨幣（中国）宋～明（通史展示室）画像 ほか 全2点	令和7年 3月7日
64	株式会社JTBパブリッシング ライフスタイルメディア編集部	図書掲載：『1話3分7日でシン常識人 オモシロ日本史』（仮）	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 露西亞船建造図巻（部分）	令和7年 3月7日
65	丸善出版株式会社	図書掲載：『歴史地理学事典』	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 「万国総図・世界人物図」のうちの万国総図 ほか 全2点	令和7年 3月7日
66	数研出版株式会社	図書掲載：文部科学省検定済教科書『増補新版 論理国語』	転載（転載元：文部科学省検定済教科書『精選 論理国語』から転載）	守屋壽コレクション 東アジア図	令和7年 3月7日
67	個人	図書掲載：『謎なる行基菩薩一行基論文集一』	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 「日本扶桑国之図」（全体及び部分）画像 全2点	令和7年 3月14日
68	株式会社共同テレビジョン	その他：NHK「チコちゃんに叱られる！」の「なぜ日本人は、食事をするとき食器を持ち上げる？」において、当館提供画像2点を番組内で取り上げる。 本放送、再放送、NHKプラス、国際放送、オンデマンド配信で放送予定。	デジタルデータの提供	草戸千軒展示室実物大復原模型 鍛冶屋内部 ほか 全2点	令和7年 3月20日
69	内閣官房領土・主権対策企画調整室	その他：領土・主権展示館2024年春企画展「日本の『かたち』を描くー地図・海図編纂にみる 領土・海洋認識の変遷ー」で作成したパネルデータをウェブ掲載の形で再利用。	領土・主権展示館2024年春企画展「日本の『かたち』を描くー地図・海図編纂にみる 領土・海洋認識の変遷ー」で作成したパネルデータをウェブ掲載の形で再利用	守屋壽コレクション 松浦静山旧蔵日本全図（「享保の日本図」）全体及び部分	令和7年 3月20日

Ⅲ 事業の概要

70	株式会社世界 思想社教学社	図書掲載：大学赤本シリーズ『日本 福祉大学』2026-2028年版	デジタルデータ の使用	遣明船模型	令和7年 3月26日
----	------------------	--------------------------------------	----------------	-------	---------------

IV 組織及び運営

1 職員組織図

館長		宮野 学	
		歴史博物館 アドバイザー	白井 比佐雄
総務課		学芸課	
課長	桧 山 敦	課長	石 橋 健 太 郎
主査	川 相 浩 人	主任学芸員 (シニアスタッフ)	木 村 信 幸
主任	橘 高 真 理	主任学芸員	岡 野 将 士
文化施設 事務従事員	瀬 戸 美 幸	主任学芸員	渡 部 史 之
ワークサポ ート職員	楨 原 葵	主任学芸員	※ 葉 杖 哲 也
		主任学芸員	※ 島 田 朋 之
		主任学芸員	※ 沖 憲 明
		学芸員	※ 川 上 華 恋
		学芸員	※ 加 藤 夕 輔
		文化施設 事務従事員	細 谷 紗 桜
草戸千軒町遺跡研究所		(分館) 頼山陽史跡資料館	
(兼) 所長	石 橋 健 太 郎	(兼) 館長	坂 光 秀 和
主任学芸員 (シニアスタッフ)	尾 崎 光 伸	主任学芸員	花 本 哲 志
学芸員	富 田 啓 貴	学芸員	川 邊 あ さ ひ
学芸員	杉 山 歩 夢	主査 (シニアスタッフ)	篠 永 美 千 代
学芸員 (エルダー)	大 上 裕 士	主任 (エルダー)	井 上 栄 三
文化施設 事務従事員	吾 田 朱 里	(兼) 主査	佐 伯 匡 芳
		(兼) 主査	井 上 円
		(兼) 主事	矢 野 琢 真
		(兼) 主事	三 歩 千 晴
		文化施設 事務従事員	井 上 麻 由 子

※ 広島県立歴史民俗資料館職員で当館との兼務者

2 事業費・運営費

区分	内容	金額 (単位：千円)
企画展等開催費	企画展、特別部門展の開催	25, 525
学習支援費	博物館講座、こども博物館教室などの開催 ボランティア活動等	1, 394
調査研究活動費	各種調査研究、テーマ研究	1, 247
資料調査・収集・購入・作成費	資料整理、保存処理、資料作成購入等	6, 237
維持運営費	博物館の維持管理運営	95, 827
施設修繕	L E D化工事	280, 565
合計		410, 795

V 関係法規

1 広島県立歴史博物館設置条例（平成元年条例第二十三号）

改正

平成六年三月二九日条例第三号
平成九年三月二六日条例第三号
平成一〇年三月二四日条例第五号
平成一三年三月二六日条例第三号
平成一四年三月二五日条例第一八号
平成二七年三月一六日条例第二一号
平成二八年三月二二日条例第七号
平成三一年三月八日条例第五号
令和五年三月一三日条例第四号

広島県立歴史博物館設置条例をここに公布する。

広島県立歴史博物館設置条例

（設置）

第一条 郷土の歴史に関する県民の理解を深め、教育、学術及び文化の発展に寄与するため、広島県立歴史博物館（以下「博物館」という。）を設置する。

2 博物館に、分館として頼山陽史跡資料館（以下「分館」という。）を設置する。

一部改正〔平成二七年条例二一号・令和五年四号〕

（位置）

第二条 博物館（分館を除く。）の位置は、福山市西町二丁目とする。

2 分館の位置は、広島市中区袋町とする。

一部改正〔平成二七年条例二一号〕

（業務）

第三条 博物館は、次の業務を行う。

- 一 郷土の歴史に関する資料を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 前号の資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 分館の茶室（以下「施設」という。）を一般の利用に供すること。
- 四 その他博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

一部改正〔平成二七年条例二一号〕

（職員）

第四条 博物館に、館長その他の必要な職員を置く。

2 館長は、博物館の業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

（使用の許可）

第五条 施設を使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

追加〔平成二七年条例二一号〕

（入館料等の納付）

第六条 博物館の展示する資料を観覧する者は入館料を、施設を使用しようとする者は施設使用料を納付しなければならない。

- 2 入館料及び施設使用料（以下「入館料等」という。）の額は、別表のとおりとする。
- 3 知事は、特別の理由があると認めるときは、入館料等を減免することができる。
- 4 既納の入館料等は、返還しない。ただし、知事が特別の理由があると認めるときは、施設使用料の全部又は一部を返還することがある。

一部改正〔平成一〇年条例五号・二七年二一号〕

（遵守事項）

第七条 博物館においては、次の事項を遵守しなければならない。

- 一 展示資料、展示設備等に触れないこと。
- 二 許可を受けずに、展示資料の模写又は撮影をしないこと。
- 三 館内においては、静粛にし、他人に迷惑を掛けないこと。
- 四 所定の場所以外の場所で喫煙し、又は飲食をしないこと。
- 五 その他教育委員会が定める事項

一部改正〔平成二七年条例二一号〕

（教育委員会規則への委任）

第八条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

一部改正〔平成一三年条例三号・二七年二一号〕

附 則

この条例は、公布の日から起算して五月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。（平成元年一〇月規則第七三号で、平成元年一一月三日から施行）

附 則（平成六年三月二九日条例第三号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成六年四月一日から施行する。

附 則（平成九年三月二六日条例第三号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成九年四月一日から施行する。（後略）

附 則（平成一〇年三月二四日条例第五号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成十年四月一日から施行する。（後略）

附 則（平成一三年三月二六日条例第三号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成十三年四月一日から施行する。

附 則（平成一四年三月二五日条例第一八号）

この条例は、平成十四年四月一日から施行する。

附 則（平成二七年三月一六日条例第二一号）

この条例は、公布の日から起算して三月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。（平成二七年四月規則第四〇号で、平成二七年五月一日から施行）

附 則（平成二八年三月二二日条例第七号）

この条例は、平成二十八年四月一日から施行する。

附 則（平成三一年三月八日条例第五号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める日から施行する。

一～三 略

四 前三号に掲げる規定以外の規定 平成三十一年十月一日

附 則（令和五年三月一三日条例第四号）

この条例は、令和五年四月一日から施行する。

別表（第六条関係）

一 入館料

1 通常の展示の場合

区分	利用者	個人		団体 (二〇人以上の場合とする。)	
博物館（分館を除く。）	大学生及びこれに準ずる者	一人一回	二一〇円	一人一回	一六〇円
	その他満一五歳以上の者	一人一回	二九〇円	一人一回	二二〇円
分館	大学生及びこれに準ずる者	一人一回	一五〇円	一人一回	一二〇円
	その他満一五歳以上の者	一人一回	二〇〇円	一人一回	一六〇円

備考 この表において「その他満一五歳以上の者」とは、中学校又は高等学校の生徒及びこれに準ずる者を除く満十五歳以上の者をいう。

2 特別の展示の場合

一人一回 一，〇四〇円以内で知事が定める額

二 施設使用料

一時間までごとに 二，〇三〇円

全部改正〔平成二七年条例二一号〕、一部改正〔平成二八年条例第七号・三一年五号〕

2 広島県立歴史博物館管理運営規則（平成元年教育委員会規則第九号）

改正

平成元年十一月三〇日教育委員会規則第一一号

平成四年八月二四日教育委員会規則第一〇号

平成六年四月一日教育委員会規則第七号

平成七年三月六日教育委員会規則第二号

平成七年一〇月一日教育委員会規則第一四号

平成八年四月一日教育委員会規則第五号

平成九年四月一日教育委員会規則第六号

平成一三年三月二九日教育委員会規則第四号

平成一三年三月二九日教育委員会規則第五号

平成一三年一〇月二二日教育委員会規則第七号

平成一四年四月一日教育委員会規則第一〇号

平成一九年一二月二六日教育委員会規則第一三号

平成二七年四月三〇日教育委員会規則第九号

平成二八年三月三一日教育委員会規則第五号

V 関係法規

平成三〇年二月一九日教育委員会規則第一号

平成三〇年三月二二日教育委員会規則第三号

広島県立歴史博物館管理運営規則を次のように定める。

広島県立歴史博物館管理運営規則

(趣旨)

第一条 この教育委員会規則は、広島県立歴史博物館（以下「博物館」という。）の管理及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第二条 博物館（頼山陽史跡資料館（以下「分館」という。）を除く。）の開館時間は、午前九時から午後五時までとする。

2 分館の開館時間は、午前九時三十分から午後五時までとする。

3 教育長は、必要があると認めるときは、前二項の開館時間を臨時に変更することができる。

(休館日等)

第三条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

一 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第七十八号。以下「法律」という。）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、その日後においてその日に最も近い日曜日、土曜日又は休日以外の日）

二 一月一日から同月四日まで及び十二月二十八日から同月三十一日まで

2 教育長は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は同項の休館日において臨時に開館することができる。

3 教育長は、前項の規定により臨時に休館し、又は開館しようとするときは、あらかじめ、公告するものとする。

(施設の使用の申込み等)

第四条 分館の茶室（以下「施設」という。）を使用しようとする者は、施設使用申込書を教育長に提出し、広島県立歴史博物館設置条例（平成元年広島県条例第二十三号。以下「条例」という。）第五条の許可（以下「使用許可」という。）を受けなければならない。

2 施設の使用の申込みは、使用期日の六月前から使用当日までの間にしなければならない。ただし、教育長が特別の理由があると認める場合は、この限りでない。

(施設使用許可書の交付等)

第五条 教育長は、施設の使用許可をしたときは、施設使用許可書をその者に交付する。

2 前項の施設使用許可書は、施設を使用する際必ず携帯し、係員の請求があるときは、これを提示しなければならない。

(入館券の購入等)

第六条 博物館の展示する資料等を観覧しようとする者は、入館前に、入館券を購入しなければならない。

2 施設使用料は、施設の使用の許可を受ける際に納付しなければならない。

3 第一項の規定により入館券を購入した者は、博物館に入館する際には、入館券を係員に提示しなければならない。

4 入館券は、これを返還して現金の還付を受け、又は紛失その他の理由によっても再交付を受けることができない。

5 著しく汚染し、又は損傷した入館券は、無効とする。

(施設使用料の返還)

第七条 条例第六条第四項ただし書の規定により、教育長は、使用許可を受けた者がその責めに帰すことができない理由により使用することができない場合は、当該施設使用料の全額を返還する。

2 前項の規定により施設使用料の返還を受けようとする者は、施設使用料返還申請書に第五条第一項の施設使用許可書を添えて、教育長に提出しなければならない。

(入館料の免除)

第八条 次の各号に掲げる者については、それぞれ当該各号に定める展示に係る入館料を免除する。

V 関係法規

- 一 身体障害者手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示
 - 二 戦傷病者手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示
 - 三 療育手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示
 - 四 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示
 - 五 満六十五歳以上の者 通常の展示
 - 六 県内の大学又はこれに準ずる学校に在学する外国人留学生 通常の展示
 - 七 幼保連携型認定こども園又は幼稚園、小学校、中学校、高等学校若しくはこれらに準ずる学校の校長（幼保連携型認定こども園及び幼稚園にあつては、園長）が学校教育活動であることを証明した場合の当該幼保連携型認定こども園の幼児又は当該幼稚園の幼児、当該小学校の児童、当該中学校若しくは当該高等学校の生徒若しくはこれらに準ずる者（以下「幼児等」という。） 特別の展示
 - 八 幼児等の引率者 通常の展示又は特別の展示
 - 九 特別の展示と併せて通常の展示を観覧する者 通常の展示
- 2 次の各号のいずれかに該当する者については、広島県教育委員会が行う展示に係る入館料を免除する。
- 一 法律第二条に規定するこどもの日における小学校の児童、中学校の生徒又はこれらに準ずる者
 - 二 法律第二条に規定する文化の日における入館者
 - 三 ひろしま教育の日を定める条例（平成十三年広島県条例第四十号）第三条に規定するひろしま教育ウィークにおける小学校の児童、中学校若しくは高等学校の生徒又はこれらに準ずる者
- 3 前二項のほか、教育長が特別の理由があると認めるときは、入館料を減免することができる。
- 4 第一項第一号から第八号までのいずれかに該当し、入館料の免除を受けようとする者は、該当することを証する書類を提示しなければならない。

（施設使用料の免除）

第九条 次の要件に該当する場合は、施設使用料を免除する。

- 一 幼児等が利用するとき。
 - 二 県が共催する事業を行うために使用するとき。
- 2 前項のほか、教育長が特別の理由があると認めるときは、施設使用料を減免することができる。

（遵守事項）

第十条 博物館においては、条例第七条第一号から第四号までに掲げる事項のほか、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- 一 展示資料、展示設備等をき損し、又は汚損しないこと。
- 二 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑となるおそれのある物を携行しないこと。
- 三 その他係員の指示に従うこと。

（禁止行為）

第十一条 博物館においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、教育長の許可を受けた場合は、この限りでない。

- 一 行商その他これに類する行為
- 二 寄附の募集
- 三 宣伝その他これに類する行為
- 四 広告物の掲示若しくは配布又は看板、立札類の設置

（入館の制限等）

第十二条 教育長は、前二条の規定に違反するおそれのある者又はこれらの規定に違反した者に対して、博物館への入館を拒否し、又は博物館からの退去を命ずることができる。

（損害の責任）

第十三条 博物館の展示資料又は施設若しくは設備をき損し、汚損し、又は滅失した者は、これによって生じた損害を賠償しなければならない。

(補則)

第十四条 この教育委員会規則に定めるもののほか、博物館の管理及び運営に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則 (平成元年一一月三〇日教育委員会規則第一一号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成元年十二月一日から施行する。

附 則 (平成四年八月二四日教育委員会規則第一〇号)

この教育委員会規則は、平成四年九月一日から施行する。

附 則 (平成六年四月一日教育委員会規則第七号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成七年三月六日教育委員会規則第二号)

この教育委員会規則は、平成七年四月一日から施行する。

附 則 (平成七年一〇月一日教育委員会規則第一四号)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 この教育委員会規則の施行の際現に障害の状態に関する証明書の交付を受けている者については、改正後の規定にかかわらず、当該証明書の有効期間に限り、なお従前のとおり取り扱うものとする。

附 則 (平成八年四月一日教育委員会規則第五号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成九年四月一日教育委員会規則第六号)

この教育委員会規則は、平成九年四月一日から施行する。

附 則 (平成一三年三月二九日教育委員会規則第四号)

この教育委員会規則は、平成十三年四月一日から施行する。

附 則 (平成一三年三月二九日教育委員会規則第五号)

この教育委員会規則は、平成十三年四月一日から施行する。

附 則 (平成一三年一〇月二二日教育委員会規則第七号)

この教育委員会規則は、平成十三年十一月一日から施行する。

附 則 (平成一四年四月一日教育委員会規則第一〇号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成一九年一二月二六日教育委員会規則第一三号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成二七年四月三〇日教育委員会規則第九号)

この教育委員会規則は、広島県立歴史博物館設置条例の一部を改正する条例(平成二十七年広島県条例第二十一号)の施行の日から施行する。

附 則 (平成二八年三月三十一日教育委員会規則第五号)

この教育委員会規則は、平成二十八年四月一日から施行する。

附 則 (平成三〇年二月一九日教育委員会規則第一号)

この教育委員会規則は、平成三十年四月一日から施行する。

附 則 (平成三〇年三月二二日教育委員会規則第三号)

この教育委員会規則は、平成三十年四月一日から施行する。

3 広島県教育委員会組織規則（平成九年教育委員会規則第四号）（抜粋）

第四章 学校以外の教育機関

第八節 歴史博物館

（名称及び位置）

第四十七条 広島県立歴史博物館設置条例（平成元年広島県条例第二十三号）第一条の規定により設置された広島県立歴史博物館（以下「歴史博物館」という。）の名称及び位置は次のとおりである。

名称	位置
広島県立歴史博物館	福山市西町二丁目

（業務）

第四十八条 歴史博物館は、次に掲げる業務を行う。

- 一 郷土の歴史に関する資料を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 前号の資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 その他博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

（内部組織）

第四十九条 歴史博物館に次の課等を置く。

総務課

学芸課

草戸千軒町遺跡研究所

頼山陽史跡資料館

（各課等の分掌事務）

第五十条 歴史博物館の各課等の分掌事務は、次のとおりとする。

総務課

- 一 公印の管理に関すること。
- 二 文書及び物件の收受、発送及び整理保存に関すること。
- 三 館員の人事、給与、服務及び福祉厚生に関すること。
- 四 令達予算の執行に関すること。
- 五 施設及び設備の管理保全に関すること。
- 六 前各号のほか、館内の連絡調整及び他課等の所掌に属しない館務に関すること。

学芸課

- 一 郷土の歴史（中世を除く。）に関する実物、標本、模写、模型、文献、写真、フィルム等の博物館資料（以下「中世以外の博物館資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 中世以外の博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 中世以外の博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等の開催に関すること。
- 四 中世以外の博物館資料の利用に関し、必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- 五 中世以外の博物館資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- 六 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

草戸千軒町遺跡研究所

- 一 郷土の歴史（中世に限る。）に関する実物、標本、模写、模型、文献、写真、フィルム等の博物館資料（以下「中世博物館資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 中世博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 中世博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を開催すること。
- 四 中世博物館資料の利用に関し、必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- 五 中世博物館資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- 六 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

頼山陽史跡資料館

- 一 頼山陽に関する実物、標本、模写、模型、文献、写真、フィルム等の博物館資料（以下「頼山陽に関する博物館資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 頼山陽に関する博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 頼山陽に関する博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を開催すること。
- 四 頼山陽に関する博物館資料の利用に関し、必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- 五 頼山陽に関する博物館資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- 六 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

第五章 附属機関

（附属機関）

第六十三条 法令又は条例の定めるところにより設置された附属機関の名称、目的及びその主管課は、次のとおりとする。

主管課	名称	目的
文化財課	広島県博物館協議会	広島県立美術館、広島県立歴史民俗資料館及び広島県立歴史博物館の運営に関し、教育委員会の諮問に応じるとともに、教育委員会に対して意見を述べること。

4 広島県博物館協議会条例（平成十三年条例第三号）

広島県博物館協議会条例をここに公布する。

広島県博物館協議会条例

（設置）

第一条 広島県教育委員会（以下「教育委員会」という。）に、広島県博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

- 2 協議会は、広島県立美術館、広島県立歴史民俗資料館及び広島県立歴史博物館の運営に関し教育委員会の諮問に応じるとともに、教育委員会に対して意見を述べる機関とする。

（組織）

第二条 協議会は、委員十五人以内で組織する。

- 2 委員は、教育委員会が任命する。

（委員の任期）

第三条 委員の任期は、二年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 委員は、再任されることができる。

（会長及び副会長）

第四条 協議会に会長及び副会長各一人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第五条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第六条 協議会の庶務は、教育委員会事務局において処理する。

(雑則)

第七条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成十三年四月一日から施行する。

(広島県立美術館協議会条例の廃止)

2 広島県立美術館協議会条例（昭和四十三年広島県条例第三十八号）は、廃止する。

(広島県立歴史博物館設置条例の一部改正)

3 広島県立歴史博物館設置条例（平成元年広島県条例第二十三号）の一部を次のように改正する。

第七条を削り、第八条を第七条とする。

広島県立歴史博物館年報 第 36 号

令和 6 年度

編集・発行

広島県立歴史博物館

〒720-0067

広島県福山市西町二丁目 4 - 1

TEL : 084-931-2513 FAX : 084-931-2514

ホームページアドレス

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>

E メールアドレス

rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp

X

https://twitter.com/hiroshima_prhk